

تغويستري COOLPIX S33



活用ガイド



はじめに

はじめにお読みください

お使いになる前に、本製品の使用方法や「安全上のご注意」(□iv~x)、「< 重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□xi~xvi)をよくお読 みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方が いつでも見られるところに保管してください。

 すぐにカメラをお使いになりたいときは、「撮影の準備」(□7)および 「撮影と再生の基本操作」(□14)をご覧ください。

本書の記載について

• 本文中のマークについて

マーク	意味
V	カメラを使用する前に注意していただきたいことや守っていた だきたいことを記載しています。
I	カメラを使用する前に知っておいていただきたいことを記載し ています。
Ţ,	関連情報が記載されているページです。

- SD/SDHC/SDXCメモリーカードを「メモリーカード」と表記することが あります。
- ご購入時のカメラの設定を「初期設定」と表記しています。
- 液晶モニターに表示されるメニュー項目や、パソコンに表示されるボタン名、メッセージなどは、[]で囲って表記しています。
- 本書では、液晶モニター上の表示をわかりやすく説明するために、被写体の表示を省略している場合があります。

ストラップの取り付け方

左右のストラップ取り付け部のどちらにも、ストラップを取り付けられます。



ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、 お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっていま す。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取り ください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修 理が受けられないことになります。お受け取りにならなかった場合は、ただ ちにご購入店にご請求ください。

●カスタマー登録のお願い

下記のウェブサイトから登録をお願いします。 https://reg.nikon-image.com/ 付属の「登録のご案内」に記載の登録コードをご用意ください。

●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影(結婚式や海外旅行など)の前には、必ず試し撮りをしてカメラ が正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する 付随的損害(撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等)につい ての補償はご容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリー(電池、バッテリーチャージャー、本体充 電ACアダプター、ACアダプター、USBケーブル)に適合するように作られ ていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

 専用Li-ionリチャージャブルバッテリーには、ニコン純正品 を示すホログラムシールが貼られています。

^{AAIIN} UOAIIN UO kon Nikon Nik ^{AAIIN} UOAIIN UO ホログラム シール

- 模倣品の Li-ion リチャージャブルバッテリーをお使いにな

 ると、カメラの充分な性能が出せないことや、電池の異常
 な発熱や液もれ、破裂、発火などの原因となることがあり
 ます。
- 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。

●説明書について

- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了 承ください。
- 説明書が破損などで判読できなくなったときは、PDF ファイルを下記の ウェブサイトからダウンロードできます。 http://www.nikon-image.com/support/manual/ ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます(有料)。

●著作権についてのご注意

あなたがカメラで撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他 は、著作権法上、権利者に無断で使うことができません。なお、実演や興 行、展示物の中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影や録音 を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の目的と なっている画像や音楽は、著作権法の規定による範囲内でお使いになる以外 は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意

メモリー(メモリーカード/カメラ内蔵メモリーを含む)内のデータはカメ ラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。 譲渡/廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復 元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メモリー内の データはお客様の責任において管理してください。

メモリーを譲渡/廃棄する際は、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを 使ってデータを完全に削除するか、初期化後にメモリーがいっぱいになるま で、空や地面などを撮影することをおすすめします。メモリーを物理的に破 壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに充分ご注意ください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用す ることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に 近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 (VCCIマークは以下の操作でモニター上に表示されます。撮影画面または 再生画面にする → 設定ボタン4 (♀) → 設定ボタン4 (♀本体設定) → ▲▼ を押す → □認証マークの表示)

VCCI-B

安全上のご注意

お使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しい 方法でお使いください。

この「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使いいただき、あ なたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために 重要な内容を記載しています。内容を理解してから本文をお読み いただき、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ら れるところに必ず保管してください。

表示と意味は以下のようになっています。

<u>∧</u> 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死 亡または重傷を負う可能性が高いと想定される内容を示 しています。
▲警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死 亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示してい ます。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷 害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生 が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、以下の図記号で区分し、説明して います。

絵表示の例

△記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。
 図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
 ③記号は、禁止(してはいけないこと)の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
 ●記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合はプラグをコンセントから抜く)が描かれています。

▲警告 (カメラについて)			
	分解禁止	分解したり、修理や改造をしないこと 感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。	
\otimes	接触禁止	落下などによって破損し、内部が露出したときは、 露出部に手を触れないこと 感電したり 破損部でケガをする原因となります	
0	すぐに修理依頼を	電池、電源を抜いて、ニコンサービス機関に修理を 依頼してください。	
E	電池を取る	熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、す みやかに電池を取り出すこと そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。	
0	すぐに修理依頼を	電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。 電池を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼 してください。	
\bigcirc	禁止	通電中のカメラに長時間直接触れない 使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけど の原因になることがあります。	
\bigcirc	使用禁止	引火、爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火 性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や 火災の原因になります。	
\bigcirc	発光禁止	車の運転者等にむけてフラッシュを発光しないこと 事故の原因となります。	
\bigcirc	発光禁止	フラッシュを人の目に近づけて発光しない 視力障害の原因になります。 撮影時には、1 m以上離れてください。 特に乳幼児の撮影には注意してください。	
Â	保管注意	幼児の口にはいる小さな付属品(電池やブラシなど)は、幼児の手の届く所に置かない 幼児の飲み込みの原因となります。 飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。	
Â	保管注意	ストラップが首に巻きつかないようにする 特に幼児・児童の首にストラップをかけない 首に巻き付くと窒息の原因になります。	

▲ 警告	指定の電源(電池、本体充電ACアダブター、ACアダ ブター、USBケーブル)を使う 指定以外のものを使うと、事故や故障の原因にな ります。	
使用禁止	充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出した ら、電源プラグに触れないこと 感電の原因となります。 雷が鳴り止むまで機器から離れてください。	
	通電中のACアダブターに長時間直接触れない 使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけど の原因になることがあります。	
保管注意	製品は、幼児の手の届く所に置かない ケガの原因になることがあります。	
A	使用しないときは、電源をOFFにしてレンズを遮光し、 大陽光のあたらない所に保管すること	

保管注意 <u>/!\</u> 太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあ ります。 航空機内での使用については、航空会社の指示に 従う 使用注意 病院内での使用については、病院の指示に従う 長期間使用しないときは電源(電池、本体充電ACア ダプター、ACアダプター)を外すこと 電池を取る 電池の液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する 原因になることがあります。 本体充電ACアダプターやACアダプターをお使い の際には、電源プラグをコンセントから抜いて、そ プラグを抜く の後でカメラを取り外してください。火災の原因 になることがあります。

 内蔵フラッシュの発光窓を人体やものに密着させて発光させないこと

 やけどや発火の原因になることがあります。

	布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと 熱がこもりケースが変形し、火災の原因になるこ とがあります。	
放置禁止	窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場 所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない 故障や火災の原因になることがあります。	はじ
	ionリチャージャブルバッテリーについて)	めに
	電池を火に入れたり、加熱しないこと 液もれ、発熱、破裂の原因となります。	
分解禁止	電池を分解しない 液もれ、発熱、破裂の原因となります。	

電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。

危険	専用の充電器を使用すること 液もれ、発熱、破裂の原因となります。
● 使用禁止	Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL19は、ニ コンデジタルカメラ専用の充電池でCOOLPIX S33 に対応しています。 EN-EL19に対応していない機器には使用しないこと 液もれ、発熱、破裂の原因となります。

ネックレスやヘアピンなど金属製のものと一緒に 運んだり、保管したりしない 危険 ショートして液もれ、発熱、破裂の原因になります ので、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

なります。

危険

電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにき れいな水で洗い、医師の治療を受けること そのままにしておくと、目に傷害を与える原因と

	ionリチャージャブルバッテリーについて)
全 保管注意	電池は、幼児の手の届く所に置かない 幼児の飲み込みの原因となります。 飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。
水かけ禁止	水につけたり、ぬらさないこと 液もれ、発熱の原因となります。
使用禁止	変色や変形、そのほか今までと異なることに気づ いたときは、使用しないこと 液もれ、発熱、破裂の原因となります。
▲ 警告	充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了 しないときは、充電をやめること 液もれ、発熱、破裂の原因となります。
⚠️ 警告	電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄すると きは、ビニールテーブなどで接点部を絶縁すること 他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因と なります。ニコンサービス機関またはリサイクル 協力店にご持参いただくか、お住まいの自治体の 規則に従って廃棄してください。
	電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、 すぐにきれいな水で洗うこと そのままにしておくと、皮膚がかぶれたりする原 因となります。

	▲警告	(本体充電ACアダプターについて)
	分解禁止	分解したり修理・改造をしないこと 感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。
	接触禁止	落下などによって破損し、内部が露出したときは、 露出部に手を触れないこと
0	すぐに修理依頼を	感電したり、破損部でケガをする原因となります。 電源ブラグをコンセントから抜いて、ニコンサー ビス機関に修理を依頼してください。
\bigcirc	使用禁止	指定のUSBケーブルを使う 指定以外のものを使うと、事故や故障の原因にな ります。

	プラグを抜く	※くなる、建かゴる、こり臭いなどの共常時は、速やかに電源ブラグをコンセントから抜くこと そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。 電源プラグをコンセントから抜く際、やけどに充 へいたきしてください。
0	すぐに修理依頼を	電源プラグをコンセントから抜いて、ニコンサー ビス機関に修理を依頼してください。
\bigcirc	水かけ禁止	水につけたり、水をかけたり、雨にぬらさない 感電や発火などの事故や故障の原因になります。
\bigcirc	使用禁止	引火、爆発のおそれのある場所では使わない プロバンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火 性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や 火災の原因になります。
	警告	電源プラグの金属部やその周辺にほこりが付着し ているときは、乾いた布で拭き取ること そのまま使用すると火災の原因になります。
\bigcirc	使用禁止	雷が鳴り出したら電源ブラグに触れないこと 感電の原因となります。 雷が鳴り止むまで機器から離れてください。
\bigcirc	禁止	ケーブルを傷つけたり、加工したりしないこと また、重いものを載せたり、加熱したり、引っばっ たり、むりに曲げたりしないこと ケーブルが破損し、火災、感電の原因となります。
Â	感電注意	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと 感電の原因になることがあります。
\bigcirc	禁止	海外旅行者用電子式変圧器(トラベルコンバー ター)やDC/ACインバーターなどの電源に接続し て使わないこと 発熱、故障、火災の原因となります。
\bigcirc	禁止	通電中のACアダプターに長時間直接触れない 使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけど の原因になることがあります。

	⚠注意	(本体充電ACアダプターについて)
	感電注意	ぬれた手でさわらないこと 感電の原因になることがあります。
はじめに	放置注意	製品は、幼児の手の届く所に置かない ケガの原因になることがあります。
	() 禁止	布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと 熱がこもりケースが変形し、火災の原因になるこ とがあります。

х

<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露 について

•「取り扱い上のご注意」(199)も、必ずお読みください。

耐衝撃性能について

MIL-STD 810F Method 516.5-Shock[※]に準拠した当社試験(高さ1.5 mから5 cmの合板上へ落下)をパスしています。

すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。 なお、落下の衝撃による塗装の剥離や変形など外観の変化は、当社試験の対 象ではありません。

※米国国防総省の試験方法の規格です。

高さ122 cmから26方向(8角、12稜、6面)の落下試験を、5台のセットを 使って、合計5台以内でパスする試験です(試験中に不具合が生じたときは、 新たな5台のセットを使って、合計5台以内で試験します)。

●本製品をぶつけたり落としたり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃や振動や圧力を与えないでください。

変形して気密性を失い、浸水や故障の原因になります。

- 本製品を水深 10 m より深いところに入れないでください。
- 本製品に強い流水などによる水圧をかけないでください。
- 本製品をスラックスなどのポケットに入れたまま座らないでください。 バッグなどに無理に詰め込まないでください。

防水/防じん性能について

JIS保護等級 IP68 に相当し、水深 10 m で 60分まで撮影できます。[※] すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。 ※ 当社の定める使用方法で、指定圧力の水中で指定時間使用できるという意味です。

- ●本製品をぶつけたり落としたり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃や振動、圧力を与えた場合、防水性能を保証するものではありません。
- 本製品に衝撃が加わったら、ご購入店かニコンサービス機関にご相談の うえ、防水性能の点検(有料)をおすすめします。
 - 本製品を落としたり、岩など硬いものにぶつけたり、水面に投げたりしないでください。
 - 本製品を水深 10 m より深いところに入れないでください。
 - 本製品に急流や滝などの強い水圧をかけないでください。
 - お客さまの誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は、保証の対象外です。
- 万一、カメラ内部へ浸水した場合は、ただちに使用を中止し、カメラの 水分を拭き取り、すみやかにニコンサービス機関へお持ちください。
- 本製品の防水性能は、真水と海水のみを対象としています。
- 本製品の内部は防水仕様ではありません。浸水すると部品がサビつくな ど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。
- 付属品は防水仕様ではありません。
- カメラの外側、電池/メモリーカードカバーの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取ってください。ぬれたメモリーカード、電池をカメラに入れないでください。
 水辺や水中で、ぬれた状態でカバーを開閉すると、浸水や故障の原因になります。

ぬれた手でカバーを開閉すると、浸水や故障の原因になりますので、特に ご注意ください。

 カメラの外側や電池 / メモリーカードカ バーの内側(蝶番(ちょうつがい)、メモ リーカードスロット、端子など)に異物 が付着したら、すぐにブロアーなどで取 り除いてください。電池/メモリーカード カバー内側の防水パッキンに異物が付着 しているときは付属のブラシで取り除い てください。付属のブラシは防水パッキ ンの清掃以外には使用しないでください。



- 本製品に日焼けオイル、日焼け止め、温泉、入浴剤、洗剤、石けん、有 機溶剤、油脂、アルコール類などが付着したら、ただちにふき取ってく ださい。カメラ外装の劣化の原因になることがあります。
- 本製品を40℃以上の高温下(特に、直射日光の当たる場所、車内、船上、 砂浜、そして暖房装置の近くなど)に長時間放置しないでください。防 水性能が劣化します。

水中で使用する前のご注意

- 1. 電池/メモリーカードカバーの内側に異物が付着していないか確かめる
 - 砂、ほこり、毛髪などの異物の付着は、ブロアーなどで取り除いてください。
 - 水滴など液体の付着は、柔らかい乾いた布でふき取ってください。
- 2. 電池/メモリーカードカバーの防水パッキン (二2) にひび割れや変形が ないか確かめる
 - 防水パッキンの防水性能は、1年以上経過すると劣化することがあります。劣化していると思われるときは、ご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。
 - 防水パッキンが外れたりしていないかもお確かめください。
- 3. 電池/メモリーカードカバーを確実に閉じたか確かめる
 - 「カチッ」とロックがかかるまで、カバーをスライドさせてください。

水中での使用について

浸水を防ぐために、以下にお気をつけください。

- 本製品を持って水深 10 m よりも深く潜らないでください。
- 水中で60分以上連続して使わないでください。
- ・水温0℃から40℃の範囲内でお使いください。
- 温泉では使用できません。
- 水中で電池/メモリーカードカバーを開閉しないでください。
- 水中で本製品に衝撃を与えないでください。
 本製品を持って水中に飛び込んだり、急流や滝などの激しい水圧をかけたりしないでください。
- 本製品は水に浮きません。水中ではカメラを落下させないようにご注意 ください。

水中で使用後のクリーニング

水中や海辺などでカメラを使った後は、60分以上放置せずに、真水で湿ら せてよく絞った柔らかい布で砂や塩分を軽く拭き取った後、よく乾かしてく ださい。

異物や塩分などを付着したまま放置すると、破損、変色、腐食、異臭または 防水性能の劣化の原因になります。

長くお使いいただくため、お手入れは以下の手順で水洗いすることをおすす めします。

- お手入れの前に、手、身体や毛髪などに付着した水滴、砂、塩分などを よく取り除いてください。
- お手入れは、水しぶきや砂がかかるおそれのある場所を避け、室内をお すすめします。
- 水洗いで異物を取り除き、水分をふき取るまでは、電池/メモリーカード カバーを開けないでください。
- 1. 電池/メモリーカードカバーを閉じたまま、真水で洗う

水道水を少し流しながら水洗いするか、浅い容器に溜めた真水の中に、 約10分間浸け置きしてください。

ボタンやスイッチ類が正常に動かないときは、異物付着の可能性があります。

異物は故障の原因になりますので、よく洗い流してください。



- 2. 柔らかい乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす
 - 乾いた布などの上に立てて置いて、乾かしてください。
 マイクやスピーカーなどの隙間に入っていた水が流れ出てきます。
 - ドライヤーなどの熱風や乾燥機などで乾燥させないでください。
 - ベンジン、シンナー、アルコール、クレンザーなどの薬品、石けん、 中性洗剤などを使わないでください。
 防水パッキンやボディーが変形すると、防水性能を失います。

- 3. 水滴などの付着がないことを確認してから、電池/メモリーカードカバー を開け、内側に残った水滴を柔らかい乾いた布でふき取り、異物をブロ アーなどで取り除く
 - 十分に乾燥させないうちに、カバーを開けると、水滴がメモリーカードや電池に付着することがあります。また、水滴がカバーの内側(防水パッキン、蝶番(ちょうつがい)、メモリーカードスロット、端子など)に付着することがあります。
 - 柔らかい乾いた布で必ずふき取ってください。
 - カバーを内側がぬれたままで閉じると、結露や故障の原因になります。
 - マイクやスピーカーなどの孔を水滴がふさぐと、音が小さくなったり、歪んだりすることがあります。
 - 柔らかい乾いた布でふき取ってください。
 - マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでくだ さい。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。

使用温度と湿度、結露について

このカメラは、−10℃~+40℃での動作確認をしています。 寒冷地では、以下にご注意ください。

- 電池の性能(撮影可能コマ数、撮影可能時間)が一時的に低下します。カ メラや予備電池は、保温しながらお使いください。
- カメラが冷え切っていると、液晶モニターが電源をONにした直後は通常 よりも少し暗かったり、残像が出たりするなど、性能が一時的に低下す ることがあります。
- カメラの外側に雪や水滴などが付着したら、すぐに取り除いてください。
 ボタンやスイッチ類などが凍結すると、動きにくくなることがあります。
 - マイクやスピーカーなどの孔を水滴などがふさぐと、音が小さくなったり、歪んだりすることがあります。
- レンズや液晶モニター、フラッシュ発光窓の内側 が、温度や湿度などの使用環境によってくもる(結 露する)ことがあります。本機の故障や不具合では ありません。



● カメラの内側が結露しやすい環境について

以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズ や液晶モニター、フラッシュ発光窓の内側がくもる(結露する)場合があり ます。

- 砂浜や直射日光があたる場所など、気温の高い陸上から急に水温の低い 水中に持ち込む
- 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
- 湿度が高い環境で、電池/メモリーカードカバーを開閉する
- くもりを取る方法
- 高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で、 電源をOFFにしてから電池/メモリーカードカバーを開ける。
- 電池とメモリーカードを取り出し、カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませると、くもりが取れます。
- くもりが取れない場合は、ご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。

目次

はじめに	i
はじめにお読みください	. i
本書の記載について	. i
ストラップの取り付け方	. i
ご確認ください	ii
安全上のご注意	iv
<重要> 耐衝撃性能、防水 / 防じん、結露について	xi
耐衝撃性能について	xi
防水/防じん性能について	хіі
水中で使用する前のご注意x	iii
水中での使用について x	iii
水中で使用後のクリーニングx	iv
使用温度と湿度、結露についてx	vi
久部の夕称	1
ロロの石心・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
カメノーンングの100000000000000000000000000000000000	2
次祖 L 二 ア の 次小 P 3	2
1	
円土し 「************************************	5
設定ボラブの使いり	_
撮影の準備	7
電池とメモリーカードを入れる	7
電池やメモリーカードを取り出すときは	8
メモリーカードと内蔵メモリーについて	8
電池を充電する	9
電源を ON にして、表示言語と日時を設定する 1	11
撮影と再生の基本操作 1	Δ
ジャッターボタンの半押しと全押し。	15
ブァラフ ホフラの干irのこ王irの	16
一 一 一 、 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	17
画像を削除する 1	18
画像の削除を禁止する(削除ロック)	20
	_0

	撮影モードで使える機能(撮影メニュー)	. 21
	カオートでとる	. 22
	ターゲットファインドAFについて	. 22
	フラッシュモード	. 23
	セルフタイマー	. 24
	笑顔シャッター	. 25
	場面を変える(撮影シーンや効果に合わせて撮影する)	. 26
	ヒントとご注意	. 27
	写真をかざる	. 32
	色を変える	. 33
	音を変える	. 34
	サイズを変える	. 36
	静止画サイズを選ぶ	. 36
	動画サイズを選ぶ	. 37
	ピント合わせについて	. 38
	顔認識撮影について	. 38
	美肌機能について	. 39
	オートフォーカスが苦手な被写体	. 39
	フォーカスロック撮影	. 40
	撮影時に組み合わせて使えない機能	. 41
	· = · · = +	
ι	いろいろな再生	43
l)ろいろな再生 拡大表示	43 . 43
l)ろいろな再生 拡大表示 サムネイル表示	43 . 43 . 44
U)ろいろな再生 拡大表示	43 43 44 45
l	Nろいろな再生 拡大表示	43 . 43 . 44 . 45 . 46
l	Nろいろな再生	43 43 44 45 46 46
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 47
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 46 . 47 . 48
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 47 . 48 . 48
L	 >ういろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 47 . 48 . 48 . 49
U	 >ういろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 46 . 47 . 48 . 48 . 49 . 49
L	 >ういろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 46 . 46 . 46 . 48 . 49 . 49 . 50
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 46 . 47 . 48 . 49 . 49 . 50 . 51
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 47 . 48 . 49 . 49 . 50 . 51 . 53
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 47 . 48 . 49 . 49 . 50 . 51 . 53 . 53
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 47 . 48 . 49 . 49 . 50 . 51 . 53 . 53 . 54
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 47 . 48 . 49 . 49 . 50 . 51 . 53 . 53 . 54 . 54
L	 >ろいろな再生	43 . 43 . 44 . 45 . 46 . 46 . 47 . 48 . 49 . 49 . 50 . 51 . 53 . 54 . 54 . 55

xviii

	♂好きな色を残す	56
	🗐 写真をかざる	57
- Vi	✔ 採点	58
	採点する	58
	採点画像を見る	60
	すべての採点を取り消す	61
0 -	る気に入り	62
	お気に入りをつける	62
	お気に入りを見る	64
	すべてのお気に入りを取り消す	65
1	カレンダーで見る	66
₽	』 スライドショー	67
	写真を選ぶ	67
	効果を選ぶ	70
Ø] 画像編集	71
	🕅 画像コピー	71
	🛿 回転させる	73
	ロ スモールピクチャー	74
動画	回の撮影と再生	75
動 画 動	回の撮影と再生	75 78
動 画 動	回の撮影と再生	75 78
動画 動 カメ	 	75 78 79
動画 動 カメ 本	回の撮影と再生7	75 78 79 79
動 動 力メ 本 ¥	回の撮影と再生	75 78 79 79 80
動 動 力メ 本 ¥	回の撮影と再生	75 78 79 79 80 80
動 動 力メ 本 ¥	回の撮影と再生	75 78 79 79 80 80 80
動 動 動 カメ本 ¥	回の撮影と再生 7 動画再生中の操作 7 くラに関する基本設定 7 体設定メニュー 7 本体設定 7 オーブニング画面 7 日時の設定 7 バラエティーメニュー 7	75 78 79 79 80 80 80 80
動 動 動 」 カメ 本 ¥	回の撮影と再生 7 動画再生中の操作 7 マトロリック 本体設定 オープニング画面 日時の設定 7 バラエティーメニュー 一 画面の明るさ -	75 78 79 79 80 80 80 81 82
動 カメ本 ¥	回の撮影と再生 7 動画再生中の操作 7 くうに関する基本設定 7 本体設定メニュー 7 本体設定 7 フニング画面 7 日時の設定 7 パラエティーメニュー 9 画面の明るさ 9 日付写し込み 9	75 78 79 79 80 80 80 81 82 82
動 一 カ 本 ¥	回の撮影と再生 7 画両生中の操作 7 くうに関する基本設定 7 体設定メニュー 7 本体設定 7 オープニング画面 7 日時の設定 7 バラエティーメニュー 1 画面の明るさ 1 日付写し込み 5 手プレ軽減 1	75 78 79 79 80 80 80 81 82 82 83
動 カ 本 ¥	回の撮影と再生 7 画再生中の操作 7 (ラに関する基本設定 7 体設定メニュー 7 本体設定 7 オープニング画面 7 日時の設定 7 ブラエティーメニュー 10 回面の明るさ 10 日付写し込み 10 手ブレ軽減 4 AF補助光 10	75 78 79 79 80 80 80 81 82 82 83 84
動 力 ¥	回の撮影と再生 7 画再生中の操作 7 S体設定メニュー 7 本体設定 7 オーブニング画面 7 日時の設定 7 回面の明るさ 1 日付写し込み 手ブレ軽減 AF補助光 7 カード/メモリーの初期化 1	75 78 79 79 80 80 80 81 82 83 82 83 84 85
動 」 カ 、 】 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	回の撮影と再生 7 画再生中の操作 7 (ラに関する基本設定 7 本体設定 7 オープニング画面 7 日時の設定 7 「フェティーメニュー 9 画面の明るさ 10 日付写し込み 10 手ブレ軽減 7 カード/メモリーの初期化 10 言語/Language 10	75 78 79 79 80 80 80 81 82 83 84 85 86
動 一 カ 本 ¥	回の撮影と再生 7 動画再生中の操作 7 マケンクロロ 7 本体設定 7 オーブニング画面 7 日時の設定 7 パラエティーメニュー 7 画面の明るさ 7 日付写し込み 7 手ブレ軽減 7 カード/メモリーの初期化 7 言語/Language メニュー背景	75 78 79 79 80 80 80 81 82 83 83 84 85 86 86
動 画 動 一 カメ本 ¥	回の撮影と再生 7 動画再生中の操作 7 ペ格設定メニュー 7 本体設定 7 オーブニング画面 7 日時の設定 7 バラエティーメニュー 7 画面の明るさ 7 日付写し込み 7 手ブレ軽減 7 カード/メモリーの初期化 7 言語/Language メニュー背景 パソコン接続充電 7	75 78 79 79 80 80 80 80 81 82 83 83 84 85 86 86 86 87
動 カメ 本 ¥	回の撮影と再生 7 動画再生中の操作 7 ペ体設定メニュー 7 本体設定 7 オープニング画面 7 日時の設定 7 バラエティーメニュー 7 画面の明るさ 7 日付写し込み 7 手ブレ軽減 7 AF補助光 7 カード/メモリーの初期化 7 言語/Language メニュー背景 バソコン接続充電 8 設定クリアー 7	75 78 79 80 80 80 81 82 83 84 85 86 86 87 88
動 カ 本 ¥	回の撮影と再生 7 動画再生中の操作 7 本体設定メニュー 本体設定メニュー 本体設定 オープニング画面 1 日時の設定 1 バラエティーメニュー 1 画面の明るさ 1 日付写し込み 1 手ブレ軽減 1 AF補助光 1 カード/メモリーの初期化 1 言語/Language メニュー背景 設定クリアー 1 認証マークの表示 1	75 78 79 79 80 80 80 81 82 83 84 85 86 85 86 88 88 88 88 88

テレビ、プリンター、パソコンとの接続	
テレビとの接続	
フリンターとの接続	
カメラとフリンターを接続する	
1コマずつプリントする	
複数の画像をプリントする	
ViewNX 2 を使う(パソコンに画像を取り込む)	
ViewNX 2をインストールする	
パソコンに画像を取り込む	
	98
取り扱いとので注意	00
なり扱い上のと注意	
カメノについて	100
电心について	100 102
本体ル电AC/ タフターについて メエリーカードについて	
メビリーカードについて	
クリーニノクについて	
休官について	
言ロクッピーン	
以降かる。ここうにつ	
記録ノータのノアイル石 別吉フクセサリ	113
別元アクセリリー テセルゼ	114 115
土ゆ江塚	IIJ
推天∧ ビリーカー ト	
米リ	IZI
ーコノノノリリビネ内 検珊サービスので安広	124
『ビビリーレスのし未内	123

目次

各部の名称

カメラ本体



- 3 マイク (ステレオ)
- 4 フラッシュ......23
- 5 セルフタイマーランプ……24 AF補助光

6	● (▶▼動画撮影) ボタン 75
7	ストラップ取り付け部i
8	スピーカー
9	レンズ(保護ガラス付き)





1	設定ボタン 5、21、45
2	液晶モニター3
3	充電ランプ9 フラッシュランプ23
4	マルチセレクター ▲:望遠ズーム16 ▼:広角ズーム16
5	▶ (撮影/再生切り換え) ボタン17
6	電池/メモリーカードカバー 7

7	HDMIマイクロ端子 (Type D)89
8	メモリーカードスロット…7
9	電池室7
10	Micro-USB端子89
11	防水パッキン xii、xiii
12	三脚ネジ穴116

液晶モニターの表示内容

撮影、再生画面に表示される情報は、カメラの設定や状態によって異なります。

撮影モード



設定アイコン......5 1 2 日時未設定 108 シャッタースピード......15 3 4 絞り値......15 フラッシュモード......23 5 6 [色を変える] アイコン…33 7 セルフタイマー......24 笑顔シャッター......25 8 [観察写真をとる] アイコン 9 10 電池残量表示13

11	削除ロックアイコン	.20
12	ズーム表示	.16
13	撮影モード22、	26
14	記録可能時間(動画)	.75
15	記録可能コマ数(写真) 13、	36
16	内蔵メモリー表示	.13
17	AF表示	.14
18	AFエリア(ターゲット ファインドAF)	.22
19	AFエリア (中央)	.14
20	AFエリア (顔認識)	.38

再生モード



1 設定アイコン.....5 2 撮影日 3 撮影時刻 採点マーク 13 ([**バ**ラエティーメニュー] が 4 メッヤージ (仮事)...........47 「する」の時)......58 5 メッヤージ(伝言) 46 14 再生モード.....17 6 トリミング表示......43 15 動画/メッセージの再生時間 7 電池残量表示13 **16** 画像の番号 本体充電ACアダプター接続 8 17 内蔵メモリー表示 中表示 9 削除ロックアイコン......20 お気に入りマーク 10 ([**バラエティーメニュー**] が

✓ 撮影、再生画面に情報が表示されないときは

[しない] の時)......62

カメラを操作しない状態で数秒経過すると、一部の情報以外は表示されなくなり ます。設定ボタン、またはマルチセレクターのいずれかを押すと、再び情報が表 示されます。

4

各部の名称

設定ボタンの使い方

撮影、再生時の画面で設定ボタンを押すと、選んでいるモードに応じたメ ニューが表示されます。メニュー画面では、撮影や再生、カメラに関する各 種設定を変更できます。

本書では、設定ボタンを上から順に「設定ボタン1」、「設定ボタン2」、「設 定ボタン3」、「設定ボタン4」と表記します。





メニュー画面が表示されます。



2 設定ボタンのいずれかを押 して、項目を選ぶ

- ・
 か表示されている画面では、
 設定ボタン1(
)を押すと前
 の画面に戻ります。
- カメラの設定内容によっては、 選べなかったり、表示されない メニュー項目があります。





 メニュー画面から撮影画面に するには、シャッターボタン、 または●(*果)ボタンを押して ください。

現在の設定は白く 表示されます。

各部の名称

撮影の準備

雷池とメモリーカードを入れる

1 電池/メモリーカードカバーを開け、電池とメモリーカードを 入れる 雷池ロックレバー





メモリーカードスロット

- ・
 ・
 電池は、
 +
 と
 を正しい向きにし、
 オレンジ色の
 電池ロックレバーを
 ずら
 ・
 しながら(④)、奥まで差し込みます(⑤)。
- メモリーカードは、正しい向きでカチッと音がするまで差し込みます $(6)_{\circ}$
- ・
 ・
 電池やメモリーカードの向きを間違えると、
 故障の
 原因になりますので、
 ご注意ください。

2 雷池/メモリーカードカバーを閉じる

> 矢印の方向にカバーを完全に倒した状態 で(①)、奥までスライドさせます(②)。



₩ 破損注意

カバーが開いた状態で無理にスライドさせ ると、カメラを破損するおそれがあります。



▶ 電池/メモリーカードカバーの開閉に注意 砂、ほこりなどの多い場所や、ぬれた手で雷池/メモリーカードカバーの開閉をし

ないでください。異物を取り除かずにカバーを閉めると、浸水や故障の原因にな りますので、特にご注意ください。

- カバーやカメラの内側に異物が付着したら、すぐにブロアーやブラシなどで取 り除いてください。
- カバーやカメラの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた 布でふき取ってください。

▶ メモリーカードの初期化について

他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。メモリーカードをカメラに入れ、本体設定メニュー (印85)の[カードの初期化]を選びます。

電池やメモリーカードを取り出すときは

電源をOFFにして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、電池/ メモリーカードカバーを開けます。

- 電池ロックレバーをずらすと、電池が押し出されます。
- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、メモリーカードが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。

メモリーカードと内蔵メモリーについて

撮影したデータは、メモリーカードまたはカメラの内蔵メモリーのどちらか に記録されます。内蔵メモリーを使うときは、メモリーカードを取り出して ください。

電池を充電する

1 電池を入れたカメラを、家庭用コンセントに接続する

家庭用コンセント



- 充電ランプが緑色でゆっくり点滅し、充電が始まります。
- 充電が終わると、充電ランプが消灯します。残量がない電池の場合、約1
 時間40分かかります。
- 充電ランプが緑色で速い点滅を繰り返す場合は、充電できません。以下の 原因が考えられます。
 - 充電可能な温度ではない。
 - USBケーブルまたは本体充電ACアダプターが正しく接続されていない。
 - 電池に異常がある。
- 2 コンセントから本体充電ACアダプターを外し、USBケーブル を外す

▼ USBケーブルについてのご注意

- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の 原因になります。
- プラグの向きを確認して、まっすぐに差し込んでください。プラグを外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

▶ 充電についてのご注意

- 充電中はカメラを操作できますが、充電時間が長くなります。
- 電池残量が極端に少ないときは、充電中でもカメラを操作できない場合があります。
- EH-71P/EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。

🖉 パソコンや充電器で充電する

- このカメラをパソコンに接続しても、電池を充電できます。
- 別売のバッテリーチャージャー MH-66を使うと、カメラを使わずに電池を充電 できます。

電源をONにして、表示言語と日時を設定 する

ご購入後はじめて電源をONにすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時 などを設定する画面が自動的に表示されます。

1 電源スイッチを押して、電源をONに する

- 液晶モニターが点灯します。
- もう一度電源スイッチを押すと、電源は OFFになります。



いいえ



4 設定ボタン2、3または4で日付の表示順を選ぶ

- ・
 ●で項目を選び、
 ▲▼で日時 を合わせます。
- [分]を選んで設定ボタン4(OK) を押し、設定を確認します。



設定ボタン3(%)を押すと画
 面に%が表示され、夏時間として設定されます。取り消すには、もう一度
 設定ボタン3(%)を押します。

6 確認画面が表示されたら、設定ボタン3(O[はい])を押す

7 ▲▶で、メニューや設定画面 を表示したときの背景デザ インを選び、設定ボタン4 (OK)を押す

> 国または地域によっては、背景 デザインを選ぶ画面が表示されないことがあります。その場 合は、手順8に進んでください。



・ 初期設定の背景デザインに戻すには、設定ボタン3(RESET)を押します。

8 防水に関するメッセージを確認し、▶を押す

- メッセージ画面は7つあります。
- 防水に関するメッセージは、以下の場合などに表示されます。
 - ご購入後はじめて電源をONにして設定 したとき
 - [水中でとる] (□27) または [水中顔フレーミング] (□28) に設定 したとき
 - 充電後に電源をONにしたとき



撮影の準備

9 右の画面のメッセージを確認 したら、設定ボタン4(OK) を押す



- 撮影画面になり、□オートでとるで撮影できます。
- 電池残量表示
 二:電池残量はあります。
 (二):電池残量が少なくなりました。
- 記録可能コマ数 メモリーカードをカメラに入れていない ときは、Шが表示され、画像を内蔵メモ リーに記録します。



記録可能コマ数

撮影の準備

電池残量表示



- ・
 ◆本体設定メニュー(□179)で
 [言語/Language]、
 [日時の設定]または
 [メ
 ニュー背景]を設定します。
- ・
 ◆本体設定メニューの
 [日時の設定]で、夏時間の設定をオンにすると時計が1
 時間早くなり、オフにすると1時間戻ります。

- カメラの時計は、内蔵のバックアップ用電池で動いています。 バックアップ用電池は、カメラに電池を入れるかACアダプター(別売)を接続 すると、約10時間で充電され、時計を数日間動かします。
- バックアップ用電池が切れたときは、電源をONにすると、日時を設定する画面 が表示されます。日時を再設定してください(□11)。

撮影と再生の基本操作

オートでとる

1 カメラを構える

 レンズやフラッシュ、AF補助光、マイク、 スピーカーなどに、指などがかからないようにご注意ください。





2 構図を決める

 ズーム位置を変えるには、マルチセレク ターの▲▼を押します。



3 シャッターボタンを半押しする

- ピントが合うと、AFエリアまたはAF表示 が緑色に点灯します。
- 電子ズーム使用時は、AF エリアは表示されず、画面中央でピントが合います。
- AFエリアまたはAF表示が点滅したときは ピントが合っていません。構図を変えて半 押しをやり直してください。




4 半押ししたまま、シャッターボタン を全押しして撮影する



▶ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときは、画像 または動画の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモ リーカードを取り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されな いことや、カメラやメモリーカードが壊れることがあります。

オートパワーオフについて

- カメラを操作しない状態が約3分続くと、液晶モニターが消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約3分続くと電源はOFFになります。
- 待機中に液晶モニターを再点灯するには、電源スイッチやシャッターボタンな どを押します。

以下の場合などは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。 ・ 暗い場所でフラッシュモード(CD23)が③ [フラッシュ禁止] のとき

- ズーム位置が望遠側のとき

シャッターボタンの半押しと全押し

半押し	シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、 そのまま指を止めることを、「シャッターボタンを半押しす る」といいます。 半押しするとピントと露出(シャッタースピードと絞り値) が合います。半押しを続けている間、ピントと露出を固定 します。
全押し	シャッターボタンを深く押し込む (全押しする) と、シャッ ターがきれます。 シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラ が動いて画像がぶれる (手ブレする) ことがあるので、ゆっ くりと押し込んでください。

ズームを使う

マルチセレクターの▲▼を押すと、ズーム位置 が変わります。

- 大きく写す:▲を押す。
- 広い範囲を写す:▼を押す。
 電源をONにしたときは、最も広角側になっています。
- ▲▼ を押すと、撮影画面にズームの量が表 示されます。





作動

 ・ 光学ズームの最大倍率で ▲を押すと、電子ズーム が作動し、さらに約4倍ま で拡大できます。
 ・ 光学ズームの 電子ズームが

🖉 電子ズームについて

電子ズームが作動するとズーム表示が青色に変わり、さらに倍率を上げると黄色 に変わります。

最大倍率

- ズーム表示が青色のとき:ダイナミックファインズームにより、電子ズームによる画質の劣化が抑えられます。
- ズーム表示が黄色のとき:画質の劣化が目立つことがあります。
- 青色の領域は、画像サイズが小さいほど広くなります。

画像を再生する

- Ⅰ ► (撮影/再生切り換え)ボタンを 押して、再生モードにする
 - ・電源OFFの状態で▶ボタンを長押しする と、再生モードで電源がONになります。
- 2 マルチセレクターで前後の画像を表示する
 - ●を長押しすると、画像が速く切り換わります。
 - 撮影に戻るには、▶ ボタンまたはシャッ ターボタンを押します。

 1コマ表示で▲を押すと、拡大 表示されます。

 1コマ表示で▼を押すと、画像 を一覧できる「サムネイル表 示」になります。





次の画像

を表示







前の画像

を表示

画像を削除する

1 削除したい画像を表示して 設定ボタン3(面)を押す



- 2 設定ボタン2、3または4で、 削除方法を選ぶ
 - 削除をやめるには、設定ボタン1
 (つ)を押します。



- 3 設定ボタン3 (O [はい])を 押す
 - 削除した画像は、元に戻せません。

$\left(\Box \right)$	-
	① 1枚消します。
	よろしいですか?
	0 はい

消したい画像を選ぶには

- マルチセレクターの◀▶で 削除したい画像を選び、設 定ボタン2(♂)を押す
 - 画像にチェックマークが表示 されます。



- 設定ボタン3(RESET)を押すと、すべてのチェックマークを非表示にします。
- 2 削除したい画像すべてにチェックマークを表示し、設定ボタン4(OK)を押して選択を決定する
 - 確認画面が表示されます。画面の表示に従って操作してください。

画像の削除を禁止する(削除ロック)

誤って画像を削除しないよう、画像の削除(□18)と、初期化(□85)を ロックすることができます。



41 Þ

削除ロックを解除する

削除ロックの設定と同様の手順で、削除ロックを解除できます。

20

撮影と再生の基本操作

いろいろな撮影

撮影モードで使える機能(撮影メニュー)

設定ボタンを押すと以下のメニューが表示され、各項目を設定できます。

設定ボタン	項目	内容	
□ オートでとる	-	撮影モードを □ オートでとるに設定 します。	22
% フラッシュと セルフタイマー	フラッシュ	フラッシュの発光モード(フラッ シュモード)を撮影状況に合わせて 設定できます。	23
	セルフタイマー	シャッターボタンを押してから10秒 後にシャッターをきります。また、笑 顔シャッターの設定ができます。	24、 25
	場面を変える	場面(撮影シーンや効果)を選ぶと、 そのシーンに適した設定で撮影がで きます。	26
🏧 いろいろな	写真をかざる	画像の周りに枠を付けて撮影します。	32
撮影	色を変える	図 [明るさを変える]、◆ [鮮やかさ を変える] または、選んだ色以外を 白黒で撮影する & [好きな色を残す] を、メニューから選んで設定します。	33
	音を変える	シャッター音と操作音を設定しま す。	34
₩設定	サイズを変える	静止画と動画の記録サイズを設定し ます。	36
	本体設定	カメラに関する基本的な設定をしま す。	79

ロオートでとる

はじめてこのカメラをお使いになるときは、撮影モードはロオートでとる に設定されます。構図を決めるだけでカメラが撮影場面を自動的に判別し、 簡単に場面に適した撮影ができます。

このカメラでは、
ロオートでとるが、
撮影モードの
基本となります。

- カメラが主要な被写体を検出すると、その被写体にピントが合います (ターゲットファインドAF)。
- 暗い場所では、フラッシュが光ることがあります。
- 暗い場所では、三脚などのご使用をおすすめします。
- ・ 電子ズーム使用時は、場面の判別を行いません。

ターゲットファインドAFについて

シャッターボタンを半押しすると、以下の動作でピントを合わせます。

 カメラが主要な被写体を検出し、ピントを 合わせます。ピントが合うと、AFエリア表 示が緑色に点灯します。カメラが人物の顔 を検出したときは、人物を優先します。



AFエリア

 カメラが主要な被写体を検出していないと きは、ピントは画面中央のエリアで合わせ



▼ ターゲットファインドAFについてのご注意

- どの被写体を主要被写体とみなして検出するかは、撮影条件によって異なります。
- 以下のような場合、カメラが主要被写体を適切に検出できないことがあります。
 - 被写体が非常に暗い、または明るい
 - 主要被写体の色に特徴が少ない
 - 主要被写体が画面の周辺部にある
 - 主要被写体が同じパターンを繰り返す

ます。

フラッシュモード

フラッシュの発光モード (フラッシュモード)を撮影状況に合わせて設定で きます。

撮影画面にする → 設定ボタン2(%) → 設定ボタン2(\$フラッシュ)

フラッシュモードの種類

\$AUTO カメラにおまかせ

暗い場所などで、必要に応じてフラッシュを発光します。

③ フラッシュ禁止

フラッシュは発光しません。

暗い場所で撮影するときは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。

5 いつでもフラッシュ

常にフラッシュを発光します。逆光で撮影するときなどに使います。

設定ボタン2、3または4でフ ラッシュモードを選ぶ

 中止するときは、設定ボタン1(5) を押します。

בפעקד	-
¥AUTO カメラにおまかせ	
(3) フラッシュ禁止	
な いつでもフラッシュ	

🖉 フラッシュランプについて

- シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を 確認できます。
 - 点灯:シャッターボタンを全押しすると、発光します。
 - 点滅:フラッシュの充電中です。撮影できません。
 - 消灯:発光しません。
- 電池残量が少なくなると、フラッシュの充電中は液晶モニターが消灯します。

🖉 フラッシュモードの設定について

- 撮影モードや設定によっては、変更できないことがあります。
- ■オートでとるの場合、設定は電源をOFFにしても記憶されます。



いろいろな撮影

セルフタイマー

シャッターボタンを押してから10秒後にシャッターをきります。

撮影画面にする → 設定ボタン2 (%) → 設定ボタン3 (³セルフタイ マー)

1 設定ボタン2 (10s [10 秒]) を押す

> ・ (グ) (笑顔シャッター) を選ぶと、 顔認識した人物の笑顔を検出 して、カメラが自動的にシャッ ターをきります(口25)。



- 2 構図を決め、シャッターボタンを半押しする
 - ピントと露出が合います。
- 3 シャッターボタンを全押し する
 - カウントダウンが始まります。
 セルフタイマーランプが点滅し、シャッターがきれる約1秒前になると、点灯に変わります。
 - シャッターがきれると、セルフ タイマーはOFF [オフ] になり ます。
 - カウントダウンを止めるには、 もう一度シャッターボタンを押 します。





笑顔シャッター

カメラが人物の笑顔を検出すると、シャッターボタンを押さなくても自動で シャッターがきれます。美肌機能で人物の肌(顔)をなめらかにできます。

撮影画面にする → 設定ボタン2 (%) → 設定ボタン3 (ひセルフタイ マー)





2 構図を決める

人物の顔にカメラを向けてください。

3 シャッターボタンを押さずに笑顔を待つ

- カメラが二重枠で囲まれた人物の笑顔を検出すると、自動的にシャッター がきれます。
- ・ 笑顔を検出するたびに自動撮影を繰り返します。

4 自動撮影を終了する

• 自動撮影を終了するには、セルフタイマーをOFF [オフ] にします。

▶ [笑顔シャッター] についてのご注意

撮影条件などによっては、適切に顔認識や笑顔検出ができないことがあります (□□38)。シャッターボタンを押しても撮影できます。

セルフタイマーランプの点滅について

[笑顔シャッター] では、カメラが顔を認識すると点滅し、シャッターがきれた直後は速く点滅します。

場面を変える(撮影シーンや効果に合わせ て撮影する)

場面(撮影シーンや効果)を選ぶと、そのシーンに適した設定で撮影ができ ます。被写体によっては期待した効果を得られない場合があります。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (璽) → 設定ボタン2 (璽場面を変 える)

マルチセレクターの◀▶で場面 (撮影シーンや効果)を選び、設 定ボタン4(**OK**)を押す

 中止するときは、設定ボタン1(5) を押します。



🔜 夜景をとる ^{※1} (🛄27)(初期設定)	🖪 逆光でとる ^{※6} (口29)
🕽 アップでとる ^{※2、3} (🎞 27)	② 鏡に映す ^{※2、3} (□30)
♥♥ 食べ物をとる ^{※2} (□□27)	◎ ビー玉に映す ^{※2、3} (□□30)
ふ 水中でとる ^{※2、3} (囗27)	😡 ネオン風にとる ^{※2、3} (口30)
🗟 水中顔フレーミング ^{※3} (🎞 28)	🕑 マンガ風にとる ^{※2、3} (口30)
と 観察写真をとる ^{※4} (□□28)	○ ふんわりとる ^{※2、3} (□□31)
🖫 続けてとる (🎞 29)	🖏 ミニチュア風にとる ^{※2、3} (口31)
※花火をとる ^{※1、5} (口29)	№ ミニチュア風動画をとる ^{※2、4} (□131)

※1 ピントは遠景に合います。

- ※2 ピントは画面中央のエリアで合わせます。ズーム表示が緑色となるズーム位置では、先端保護ガラス面中央から約20 cmまで、最も広角側では約5 cmまでの被写体にピント合わせができます。
- ※3 撮影距離が30 cm未満の場合、フラッシュの光が充分に行き渡らないことが あります。
- ※4 三脚などの使用をおすすめします。
- ※5 シャッタースピードが遅くなるため、三脚などの使用をおすすめします。
- ※6 ピントは画面中央のエリアで合わせます。

ヒントとご注意

🔜 夜景をとる

- シャッターボタンを全押しすると連続撮影し、画像を重ね合わせて1コマ記録します。
- シャッターボタンを全押しした後に静止画が表示されるまで、カメラを動かさないように、しっかり持ってください。撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- 保存される画像の画角(写る範囲)は、撮影画面で見える範囲よりも狭くなります。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□23)。

🎗 アップでとる

- 最短撮影距離で撮影可能な位置までズームが自動的に移動します。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (凹23)。

₩ 食べ物をとる

- 最短撮影距離で撮影可能な位置までズームが自動的に移動します。
- ・ 色合いをマルチセレクターの
 ◆ で調節し、設定ボタン4(OK)を押します。

 や合いの設定は、電源を OFF にしても記憶されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□23)。
- ・
 ・
 ・
 (二25)。

🏟 水中でとる

- [水中でとる] に設定すると、防水に関するメッセージが表示されます。 メッセージを確認し、マルチセレクターの ▶ を押すと、次のメッセージ画面 が表示されます。設定ボタン4(OK)を押すと、以降の画面を表示せずに撮 影画面になります。
- 水中で撮影するときは、「<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」
 (□xi ~ xvi)をご覧ください。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (□23)。
- ・
 ・
 ご
 「
 (
 算
)
 ・
 は
)
 は
 設定できません
 (
 口
 25)。

🗟 水中顔フレーミング

- 撮影者が顔を水につけなくても、水中の人物の顔を自動で撮影できます。
- 「水中顔フレーミング」に設定すると、防水に関するメッセージが表示されます。 メッセージを確認し、マルチセレクターの▶を押すと、次のメッセージ画面 が表示されます。設定ボタン4(OK)を押すと、以降の画面を表示せずに撮 影画面になります。
- 水中で撮影するときは、「<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」
 (□xi ~ xvi)をご覧ください。
- 撮影画面でシャッターボタンを全押しすると、自動撮影が始まります。そのままカメラを水に沈め、水中の人物の顔に向けます。カメラが人物の顔を認識すると、電源ランプとセルフタイマーランプが点滅し、自動的にシャッターがきれます。シャッターがきれると、ランプが速く点滅します。
- 撮影を終了するには、もう一度シャッターボタンを全押しします。4 コマ撮影 するか、自動撮影が約 30 秒経過すると、撮影が自動的に終了します。
- 撮影が終了すると、撮った画像が画面に表示されます。設定ボタン 4(OK) を押すと、撮影画面に戻ります。
- ズーム位置は、広角側に固定されます。
- フラッシュは②[フラッシュ禁止]に設定されていますが、変更もできます (CD23)。
- セルフタイマーは設定できません(□24)。
- 水の透明度や、装着しているゴーグルの形などによっては、顔を認識できないことがあります。

る 観察写真をとる

- あらかじめ設定した撮影間隔で、静止画を自動的に連続撮影します。1回の撮影で記録された画像は1つのフォルダーにまとめて保存され、スライドショーで連続して見ることができます(0067)。
- 設定ボタン2(30s [30 秒ごとにとる])、設定ボタン3(1m [1分ごとにとる])または設定ボタン4(5m [5分ごとにとる])を押して撮影間隔を設定します。
- 撮影できる最大コマ数は、撮影間隔によって異なります。
 - [30 秒ごとにとる]:約 280 コマ
 - [1分ごとにとる]:約140コマ
 - [5分ごとにとる]:約30コマ
- 途中で電源が切れないように、充分に残量のある電池をお使いください。
- シャッターボタンを全押しして、1コマ目の撮影を開始します。撮影の合間は、 液晶モニターが消灯し、電源ランプが点滅します。次のコマの撮影直前になる と、自動的に液晶モニターが再点灯します。
- 撮影を終了するには、シャッターボタンを半押しします。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(口23)。
- セルフタイマーは設定できません(□24)。

🕒 続けてとる

- シャッターボタンを全押ししている間、約4.7 コマ/秒の速さで11 コマ連写で きます([サイズを変える]の (静止画サイズ)が ■ [大(13M)]のとき)。
- 静止画サイズ、メモリーカードの種類または撮影状況によって、連写速度が 遅くなることがあります。
- 連写した画像のピント、露出および色合いは、1コマ目と同じ条件に固定されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□23)。
- セルフタイマーは設定できません(□24)。

※ 花火をとる

- シャッタースピードは、4秒に固定されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□23)。
- セルフタイマーは設定できません(□24)。

🖀 逆光でとる

- 逆光時の撮影など、明暗差の大きい撮影のときに、HDR (ハイダイナミックレンジ) 合成を行い、白とびや黒つぶれを抑えます。
- シャッターボタンを全押しすると、高速で連写し、以下の2コマを記録します。
 HDR 合成していない画像
 - HDR 合成した画像(白とびや黒つぶれを抑えた画像)
- 記録可能コマ数が1コマの場合は、撮影時に暗い部分を明るく補正し、1コマ 記録します。
- シャッターボタンを全押しした後に静止画が表示されるまで、カメラを動かさないように、しっかり持ってください。撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- 保存される画像の画角(写る範囲)は、撮影画面で見える範囲よりも狭くなります。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□23)。
- ・
 ・
 ・
 ご
 ジャッター
 は設定できません (□25)。

◎ 鏡に映す

- ・ 設定ボタン2(壹[上→下])または設定ボタン3(♠[左→右])を押して、反転する方向を設定します。
 壹[上→下]を選んだときは、画面の上半面が下半面に反転し、合成されて表

示されます。また、♠ [**左→右**] を選んだときは、画面の左半面が右半面に反 転して表示されます。

- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(①23)。
- ・
 ・
 ご
 「
 ジ額シャッター
 」は設定できません
 (
 ロ25)。

◎ ビー玉に映す

- ビー玉に画像を映し込んだように撮影します。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(□23)。
- ・
 ・
 ・
 ご
 ジャッター]は設定できません(□25)。

図 ネオン風にとる

- 画像の輪郭部分をネオン管で光らせたように撮影します。
- 輪郭の色をマルチセレクターの ◀▶ で選び、設定ボタン4(OK)を押します。
 色の設定は、電源を OFF にしても記憶されます。
- 撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(□23)。
- ・
 ・
 ・
 (口25)。

- ・
 ド調補正を行い、マンガのような画像を撮影します。
- 撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(印23)。
- ・
 ・
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご</l

○ ふんわりとる

- やわらかな雰囲気にするために、画面に表示されるガイドの外側を少しぼかします。
- ・ 画面にガイドが表示されます。主な被写体がガイドの内側に収まるように構図 を合わせます。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(①23)。

🕼 ミニチュア風にとる

- 主な被写体が画面中央付近にあり、高いところから見下ろした構図が適しています。
- ・
 ・
 画面にガイドが表示されます。
 主な被写体がガイドの内側に収まるように構図
 を合わせます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (凹23)。
- ・
 ・
 ご
 「
 (
 算
)
 ・
 は
)
 は
 設定できません
 (
 口
 25)。

端 ミニチュア風動画をとる

- 2 秒ごとにミニチュア風の静止画を撮影し、画像をつなぎ合わせて最長 10 秒の動画にします。
- 主な被写体が画面中央付近にあり、高いところから見下ろした構図が適しています。
- メモリーカードを入れていないときは、撮影できません。メモリーカードは、 撮影を終了するまで交換しないでください。
- 途中で電源が切れないよう、充分に残量のある電池をお使いください。
- 主な被写体が画面に表示されているガイドに収まるように構図を合わせます。
- シャッターボタンを押し、1コマ目の撮影を開始します。画像のピント、露出 および色合いは、1コマ目の条件に固定されます。
- 2 コマ目以降は自動でシャッターがきれます。
- 撮影の合間は、モニターが消灯することがあります。
- 撮影を終了するには、設定ボタン1(≤)を押します。300 コマ撮影すると、 撮影が自動的に終了します。
- 音声と静止画は記録されません。
- 動画のサイズは、**II** [大 (1080p)] に固定されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□23)。
- ・
 ・
 ・
 (二25)。

写真をかざる

画像の周りに枠を付けて撮影します。9種類の枠から選べます。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (靈) → 設定ボタン3 (箇写真をかざる)

- **「 「サイズを変える**] の**凸** [静止画サイズ] の設定は■ [小 (2M)] に 固定されます (□36)。
- マルチセレクターの▲▶で 枠の種類を選び、設定ボタン4(OK)を押す
 - 中止するときは設定ボタン1(ち) を押します。
 - 設定ボタン 3 (2)を押すと、
 枠の設定を解除します。



2 構図を決めて撮影する

▶ [写真をかざる] についてのご注意

- 枠の太さに応じて撮影範囲が狭くなります。
- 枠を付けた画像をフチなしでプリントすると、枠がプリントされないことがあります。

色を変える

明るさ(露出補正)、鮮やかさを調節して撮影できます。また、選んだ色以 外を白黒で撮影することもできます。

撮影画面にする → 設定ボタン3(20) → 設定ボタン4(◆色を変える)

 設定ボタン2、3または4で 設定を選ぶ

> ・ 図 [明るさを変える]、◆ [鮮 やかさを変える]、
> ・ 「
> ・ 「
> ・ 好きな 色を残す]から選べます。



- マルチセレクターの
 ●で
 色を変えて、設定ボタン4
 (OK)を押す
 - [明るさを変える] (露出補 正):画像全体の明るさを調節 します。



- ◆ [鮮やかさを変える](彩度 調節): 画像全体の鮮やかさを調節します。
- ・

 ぼうきな色を残す

 、残したい色を選びます。選んだ色以外は白黒になります。
- 効果をオフにするときは、設定ボタン3(RESET)を押します。
- 中止するときは、設定ボタン1(ち)を押します。
- 3 構図を決めて撮影する

🖉 [色を変える] の設定について

- 設定は、電源をOFFにしても記憶されます。
- [色を変える] で調節した画像には、

 が表示されます。



いろいろな撮影

音を変える

シャッター音と操作音を設定します。8種類の音、またはオフから選べます。

撮影画面にする → 設定ボタン4 (♥) → 設定ボタン2 (♪音を変える)

□ シャッター音を選ぶ

シャッターをきったときのシャッター音、合焦音を設定します。 ただし、「続けてとる」(CD29)で撮影するとき、動画撮影時は、シャッ ター音は鳴りません。

油 操作音を選ぶ

操作時(撮影/再生モード切替時、メニュー操作時など)の電子音を設定し ます。

警告音およびオープニング音は、設定にかかわらず、音は変更されません。

♪ 音を鳴らす

すべての音を鳴らすか、消すかを設定します。

- 1 設定ボタン2または3を押す
 - ・ 「」「シャッター音を選ぶ」: シャッター音を設定します。
 - ・ 一 「操作音を選ぶ」: 操作音を 設定します。

ち 音を変える
っ シャッター音を選ぶ
□ 操作音を選ぶ
♪音を鳴らす

- 2 マルチャレクターの◀▶で音の種類 を選ぶ

 - ☆:音は鳴りません。
 - 設定ボタン3(●)を押すと、選んだ音を 再生できます。
- 5 0 OK
- 中止するときは、設定ボタン1(5)を押 します。



3 設定ボタン4 (OK)を押す

音が設定されます。



🖉 すべての音を消すときは

手順1の画面で、設定ボタン4 (♪ [音を鳴らす]) → 設定ボタン3 (☆ [鳴らさない]) の順にボタンを押すと、すべての音を消します。

音を鳴らすには、設定ボタン4(♪ [音を鳴らす]) → 設定ボタン2(♪ [鳴らす]) の順にボタンを押してください。

サイズを変える

静止画と動画の記録サイズを設定します。

静止画サイズを選ぶ

記録する画像サイズ(画像の大きさ)と画質(画像の圧縮率)の組み合わせ を選びます。

画像サイズの大きい画像モードほど大きくプリントするのに適し、圧縮率が 低いほど高画質になりますが、記録可能コマ数は少なくなります。

撮影画面にする^{**} → 設定ボタン4 (♀) → 設定ボタン3 (■サイズを 変える) → 設定ボタン2 (□静止画サイズ)

※ 設定は、[場面を変える]、[色を変える]の項目にも適用されます。

項目※	画像サイズ [※] (ピクセル)	圧縮率	アスペクト比 (横:縦)
■ 大 (13M) (初期設定)	4160×3120	約1/4	4:3
■ 中 (4M)	2272×1704	約1/8	4:3
■ 小 (2M)	1600×1200	約1/8	4:3

※ 数値は記録画素数を表しています。

例:
■大(13M):約13 メガピクセル=4160 × 3120 ピクセル

▶ [静止画サイズ] についてのご注意

この機能は、他の機能と組み合わせて使えないことがあります(□141)。

✓ 記録可能コマ数

- 記録可能なコマ数の目安は、撮影時の表示で確認できます(□13)。
- 実際に記録可能なコマ数は、同じメモリー容量と静止画サイズでも、JPEG圧縮の性質上、画像の絵柄によって大きく異なります。メモリーカードの種類によっても、記録可能コマ数が異なることがあります。
- 記録可能コマ数が10,000コマ以上の場合、画面には「9999」と表示されます。

動画サイズを選ぶ

撮影する動画の種類を選びます。

撮影画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン3 (FL サイズを 変える) → 設定ボタン3 (「用動画サイズ)

項目	画像サイズ	アスペクト比 (横:縦)	フレーム レート
□ 大 (1080p) (初期設定 ^{※1})	1920×1080	16 [:] 9	約30 fps
□ 小 (640)	640×480	4:3	約30 fps
ም 小(むかし風) ^{※2}	640×480	4:3	約15 fps

※1 内蔵メモリー使用時は、Ⅲ [小 (640)] と♥ [小 (むかし風)] が選べます。
※2 古い8mm映画のような雰囲気と色合いの動画を撮影できます。

ピント合わせについて

ピントを合わせる位置(AFエリア)は、撮影モードや設定によって異なり ます。

顔認識撮影について

以下の撮影モードや設定では、人物の顔にカメ ラを向けると自動的に顔を認識して、顔にピン トを合わせます。

- ・
 ・
 ゴオートでとる
 (
 □22
)
- [場面を変える]の[水中顔フレーミング]
 (□28)、[観察写真をとる](□28)、[続けてとる](□29)



[笑顔シャッター] (□25)

複数の顔を認識したときは、ピントを合わせる顔に二重枠のAFエリアが表示され、AFエリア以外の顔に一重枠が表示されます。

顔を認識していない状態でシャッターボタンを半押しした場合:

- □オートでとるでは、構図や被写体によってAFエリアが変わります。
- [観察写真をとる]、[続けてとる]、または[笑顔シャッター]では、画 面中央にピントが合います。

▶ 顔認識機能についてのご注意

- 顔の向きなどの撮影条件によっては、顔を認識できないことがあります。
- 以下のような場合は、顔を認識できません。
 - 顔の一部がサングラスなどでさえぎられている
 - 構図内で顔を大きく、または小さくとらえすぎている

美肌機能について

以下の設定では、シャッターがきれると、人物の顔をカメラが検出し、画像 処理で肌(顔)をなめらかにします(最大3人)。

[笑顔シャッター] (□25)

撮影後にも、記録した画像に [メイクアップする] で [美肌にする] などの 編集ができます (口50)。

▶ 美肌機能についてのご注意

- 撮影後の画像の記録時間は、通常より長くなることがあります。
- 撮影条件によっては、美肌の効果が表れないことや、顔以外の部分が画像処理 されることがあります。

オートフォーカスが苦手な被写体

以下のような被写体では、オートフォーカスによるピント合わせができないこ とがあります。

また、AFエリアやAF表示が緑色に点灯しても、まれにピントが合っていないことがあります。

- 被写体が非常に暗い
- 画面内の輝度差が非常に大きい(太陽が背景に入った日陰の人物など)
- 被写体にコントラストがない(白壁や背景と同色の服を着ている人物など)
- 遠いものと近いものが混在する被写体(オリの中の動物など)
- 同じパターンを繰り返す被写体(窓のブラインドや、同じ形状の窓が並んだビルなど)
- 動きの速い被写体

このような被写体を撮影するときは、シャッターボタンを何回か半押しして みるか、等距離にある別の被写体にピントを合わせて、フォーカスロック撮 影(□140)をお試しください。

フォーカスロック撮影

ピントを合わせたい被写体にAFエリアが合わない場合は、フォーカスロック撮影をおすすめします。ここでは、AFエリアが中央に表示されている場合の操作方法を説明します。

- 被写体を画面中央に配置し、 シャッターボタンを半押し する
 - ピントが合い、AFエリア表示が 緑色に点灯します。
 - 露出も固定されます。
- 2 半押ししたまま構図を変える
 - 被写体との距離は変えないでください。





3 シャッターボタンを全押しして撮影 する



撮影時に組み合わせて使えない機能

他のメニュー設定と組み合わせて使えない機能があります。

制限される機能	設定	内容
フラッシュ	場面を変える (囗 _ 26)	[夜景をとる]、[食べ物をとる]、[続 けてとる]、[花火をとる]、[逆光でと る] または[ミニチュア風動画をとる] にすると、フラッシュは使えません。
セルフタイマー	場面を変える (囗 囗26)	[水中顔フレーミング]、[観察写真を とる]、[続けてとる] または [花火を とる] にすると、セルフタイマーは使 えません。
笠筋シャックー	場面を変える (口26)	[場面を変える]の項目を設定すると、 [笑顔シャッター] は使えません。
天顔シャッター	好きな色を残す (口33)	[好きな色を残す] を設定すると、[笑 顔シャッター] は使えません。
写声たかざる	笑顔シャッター (口25)	[笑顔シャッター] にすると、[写真を かざる] は使えません。
<u> </u>	場面を変える (口26)	[場面を変える]の項目を設定すると、 [写真をかざる] は使えません。
会た亦うて	笑顔シャッター (〇〇25)	[笑顔シャッター] にすると、[色を変 える] は使えません。
巴を変んる	場面を変える (口26)	[場面を変える]の項目を設定すると、 [色を変える] は使えません。
シャッター音を選ぶ	続けてとる (口29)	[続けてとる] にすると、シャッター 音は鳴りません。
サイズを変える	場面を変える (口26)	[ミニチュア風動画をとる]にすると、 [サイズを変える] は使えません。
静止画サイズ	写真をかざる (口32)	[写真をかざる] にすると、[静止画サ イズ]は = [小(2M)] に固定されます。
日付写し込み	続けてとる (口29)	[続けてとる] または [ミニチュア風 動画をとる] にすると、日付を写し込 めません。

制限される機能	設定	内容
手ブレ軽減	場面を変える (囗 囗26)	[夜景をとる]、[観察写真をとる]、[続 けてとる]、[花火をとる] または [逆 光でとる] にすると、手ブレ軽減は動 作しません。
	笑顔シャッター (口25)	[笑顔シャッター]にすると、電子ズー ムは使えません。
電子ズーム	場面を変える (囗】26)	[夜景をとる]、「水中でとる]、「水中 顔フレーミング]、「逆光でとる]、「ふ んわりとる]、「ミニチュア風にとる] または[ミニチュア風動画をとる]に すると、電子ズームは使えません。

いろいろな再生



再生モードの1コマ表示(□17)でマルチセレクターの▲を押すと、拡大 表示されます。



- 拡大率を調節するには、▲▼を押します。
- 表示位置を移動するには、設定ボタン3(金)を押して拡大率を固定した
 後、▲▼◀▶を押します。
 拡大率を調節し直すときは、設定ボタン3(金)を押して拡大率の固定を
 解除します。
- ・ 拡大表示中に設定ボタン1 (★)を押すと、1コマ表示に戻ります。

▲ トリミング(画像の一部を切り抜く)

拡大表示中に設定ボタン4(X)を押すと、表示されている部分をトリミン グし、別画像として保存できます。

サムネイル表示

再生モードの1コマ表示(□17)でマルチセレクターの▼を押すと、画像を一覧できる「サムネイル表示」になります。



サムネイル表示で
 を押して画像を選ぶと、画面中央に大きく表示されます。また、画像を選んで▲を押すと、選んだ画像を1コマ表示します。

再生モードで使える機能(再生メニュー)

1コマ表示中に設定ボタン(□□5)を押すと以下のメニューが表示され、各項目を設定できます。

設定ボタン	項目	内容	
	メッセージを 交換する ^{※1}	撮影した画像に、音声によるメッ セージを付けます。	46
	写真であそぶ ^{※1}	撮影した画像をいろいろな機能で 編集します。	49
ぱ あそぶ	採点 ^{※2}	撮影した画像に採点マークを付け ます。マークを付けた画像のみを 再生することができます。また、 大切な画像を誤って削除しないよ うに保護します。	58
	お気に入り ^{※3}	お気に入りをつけると、お気に入 りの画像のみを再生することがで きます。また、大切な画像を誤っ て削除しないように保護します。	62
	カレンダーで見る	撮影した日付をカレンダーから選 んで、画像を再生します。	66
чши жо	スライドショー	画像を1コマずつ順番に自動再生 します。	67
	この画像だけ消す	表示している1コマを削除します。	18
后 消す	消したい画像を選ぶ	複数の画像を選んで削除します。	19
Ш /月 9	すべての画像を消す	保存されているすべての画像を削 除します。	18
₩設定	画像編集	画像のコピーや回転、サイズの小 さい画像を作成します。	71
	本体設定	カメラに関する基本的な設定をし ます。	79

※1 静止画を表示しているときに選べます。

※2 [バラエティーメニュー] (□81) が [する] のときに表示されます。

※3 [バラエティーメニュー] (CQ81) が [しない] のときに表示されます。

撮影した画像に、音声によるメッセージが付けられます。

1つの画像には、2つまでメッヤージを付けられます。

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (14) → 設定ボタン2 (𝒫メッセージを交換する)

伝言をする



- カメラのマイクに触れないよ うにご注意ください。
- 設定ボタン2(〇)をもう一度 押すと、録音を終了します。
- ・
 ・
 電池残量がなくなると、
 録音を
 自動的に終了します。
- 手順4で設定ボタン4(OK)を押すと、メッセージが保存されます。設定 ボタン4を押すまで、録音をやり直せます。

[20s] P

- 設定ボタン3(●)を押すと、録音したメッヤージを確認できます。
- 録音前または録音終了後に設定ボタン1(5)を押すと、手順2に戻ります。

4 設定ボタン4(OK)を押す

- [伝言をしました。]が表示され、 画像にメッセージが付きます。
- 録音し直すときは、メッセージをいったん削除してください (①48)。



返事をする



 ・ 伝言を録音していない画像を 選んだときは選択できません。
 →「伝言をする」(□146)



3 設定ボタン2(O)を押す

 録音開始後の操作は、「伝言を する」(□146)と同じです。



いろいろな再生

メッセージを聞く

設定ボタン3(**② [メッセージを聞く**]) を押す

- メッセージが再生されます。2つのメッセージ を録音しているときは、連続で再生します。
- 再生を途中で止めるには、設定ボタン1(5) を押します。
- 再生中は、マルチセレクターの▲▼で音量 を調節できます。
- 電池残量がなくなると、再生を自動的に終了します。

メッセージを消す



いろいろな再生

🖸 写真であそぶ

画像を編集する前に

このカメラでは画像を簡単に編集できます。編集した画像は元画像とは別 に、異なるファイル名で保存されます([回転させる]を除く)。 編集で作成した画像の撮影日時は、元の画像と同じです。

- 画像は10回まで編集できます([回転させる]に回数制限はありません)。
- 画像サイズや編集の種類によっては、編集できないことがあります。

🖾 メイクアップする

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写真であそぶ) → ◀▶で 🖾 を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

- マルチセレクターの▲▼
 で編集する人物を選び、 設定ボタン4(OK)を押す
 - 検出した顔が1人のときは、手順2へ進んでください。



- 2 <→で効果の種類を、▲▼</p>
 で効果の度合いを選び、設
 定ボタン4 (OK)を押す
 - 同時に複数の効果を付けられます。
 設定ボタン4(OK)を押す前

に、すべての効果を設定または確認してください。



 じ「小顔にする」、□□「美肌にする」、□□「アンデーションを塗る」、□□「テカリをおさえる」、□○「マイシャドウをつける」、□○「目を白くする」、□○「アイシャドウをつける」、□○「マスカラをつける」、□○「マスカラをつける」、□○「ケイシャドウをつける」、□○「テークをつける]、□○「テークをつける]

 人物の選択画面に戻るには、設定ボタン1(5)を押します。

 効果を確認し、設定ボタン 4(OK)を押す

設定をやり直すには、設定ボタン1(つ)を押して手順2に戻ります。


▶ [メイクアップする] についてのご注意

- 一回で編集できる顔は1人です。別の顔にメイクアップするには、編集済み画像 を再編集します。
- ・
 顔の向きや明るさなどによっては、
 適切に顔を検出できないことや望ましい効
 果が得られないことがあります。
- 顔を検出できないときは、警告メッセージが表示され、再生メニューに戻ります。
- 画像サイズが640×480以上の画像のみ編集できます。

🖻 アルバムを作る

再生画面にする → 設定ボタン1 (図) → 設定ボタン3 (図写真であそぶ) → ◀ ▶ で 🖻 を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

撮影した画像をアルバムのように並べて表示します。5種類のアルバムデザインから選べます。作成したアルバムは、画像サイズ2M(1600×1200)の 別画像として保存されます。



2 設定ボタン2 (♂)を押す

- チェックマークが表示されます。
- 設定ボタン2(♥)を押すたび に、チェックマークの表示/非 表示が切り換わります。
- 設定ボタン3 (RESET) を押すと、 すべてのチェックマークを非表 示にします。



- チェックマークを表示した順番で、画像がアルバムに配置されます。
- 選択できる画像のコマ数は20コマまでです。



4 ▲▶でアルバムのデザインを 選び、設定ボタン4(OK)を 押す



- アルバムが1ページずつ表示されます。
 全ページ表示後、「あそぶ」メニューに戻ります。
- アルバム作成を途中で終了するには、設定 ボタン1(X)を押します。



▼ [アルバムを作る] についてのご注意

- 動画は選択できません。
- このカメラ以外で撮影した画像は選択できません。

❷ 魚の眼で見る

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写真であそぶ) → ◀ ▶ で ❹を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

魚眼レンズで撮影したような画像にします。撮影メニューの[アップでとる] で撮影した画像に適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**) を押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち) を押します。



息 トイカメラ風にする

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (図) → 設定ボタン3 (図写真であそぶ) → ◀▶で息を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

撮影した画像をトイカメラで撮影したように加工します。風景を撮影した画像に適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**) を押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち) を押します。



○ ふんわりさせる

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写真であそぶ) → ◀▶で○を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

画像の中央部から外側をぼかしたような雰囲気にします。ぼかす範囲を4つ の中から選べます。

マルチセレクターの◀▶でぼか す範囲を選び、設定ボタン4(**OK**) を押す

- [ALL]を選ぶと全体をぼかします。
- 中止するときは、設定ボタン1(ち) を押します。



* キラキラさせる

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (図) → 設定ボタン3 (図写真であそぶ) → ◀▶で *を選ぶ → 設定ボタン4 (**OK**)

太陽の反射や街灯などの光源から、放射状に光の筋を伸ばします。 夜景など を撮影した画像に適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**) を押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち) を押します。



📽 ミニチュア風にする

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写真であそぶ) → ◀▶でばを選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

ミニチュア(模型)を接写したように加工します。高いところから見下ろして 撮影した画像で、主要な被写体が画面中央付近に写った画像に適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**) を押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち) を押します。



♪ 色を変える

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写真であそぶ) → ◀▶で ◆を選ぶ → 設定ボタン4 (**OK**)

画像の色調を変えます。

マルチセレクターの◀▶で色調 を選び、設定ボタン4(**OK**)を 押す

・以下の色調から選びます。

 ①ビビッドカラー(初期設定):
 はっきりした色調になります。
 ②白黒:白黒写真になります。
 ③セピア:セピア色になります。
 ④クール:ブルー系のモノトーンになります。





∦ 好きな色を残す

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写真であそぶ) → ◀▶で ♂を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

画像の特定の色だけを残し、他の部分を白黒にします。

マルチセレクターの◀▶で残し たい色を選び、設定ボタン4(**OK**) を押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち) を押します。



再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写真であそぶ) → ◀▶で圓を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

撮影した画像の周りに枠を付けます。9種類の枠から選べます。保存される 画像サイズは元の画像のサイズによって以下のように変わります。

- 元の画像が2M(1600×1200)以上のとき:2M(1600×1200)で保存されます。
- 元の画像が 2M (1600×1200) 未満のとき:元の画像と同じ画像サイズ で保存されます。

マルチセレクターの◀▶で枠の 種類を選び、設定ボタン4(OK) を押す

- 枠を付けた画像が作成されます。
- 中止するときは、設定ボタン1(ち) を押します。
- 設定ボタン3(図)を押すと、枠の設定を解除します。



- 枠は画像の上に重ねられるため、枠の太さに応じて画像が削られます。
- 枠を付けた画像をフチなしでプリントすると、枠がプリントされないことがあります。



₩ 採点

[パラエティーメニュー](□181)が [する]のときに表示されます。 画像をψ [大変よくできました]または [よくできました]で採点します。 [採点画像を見る]で、採点マーク付きの画像のみを再生できます。

再生画面にする → 設定ボタン1 (2) → 設定ボタン4 (¥採点)

採点する



2 マルチセレクターの● ▶で 採点したい画像を選び、設 定ボタン2(逆)または設 定ボタン3(奥)を押す



- 採点した画像には、再生画面で採点マーク (砂または Q)が付き、プロテクト(保護) が設定されます。
- 1つの画像に2つの採点マークを付けることはできません。

▶ 採点した画像についてのご注意

メモリーカード/内蔵メモリーを初期化(フォーマット)(口85)すると、採点し た画像も削除されます。

🖉 [採点] について

- 採点した画像は、「お気に入り」(□162)にも登録されます。採点を取り消すと、お気に入りも取り消されます。
- ・採点マークやを付けられるのは、お気に入りをつけた画像と合わせて最大200 コマです。採点マーク鼻を付けられるのは、最大200コマです。

画像ごとに採点を変更する/取り消す

 「採点する」手順 2 (□158)の画面 で、採点を変更または取り消したい 画像を選ぶ



2 採点を変更または取り消す

- ・設定ボタン2(ỷ)または設定 ボタン3(𝒫)を押すと、現在 の採点から選んだ採点に変更 されます。
- 設定ボタン2(W)または設定ボタン3(ス)を押すと、選んだ画像の採点が取り消されます。



採点画像を見る



- のみが表示されます。 3 マルチセレクターの◀▶で画像を再
 - 生する
 - ▲を押すと、画像が拡大されます。
 - ▼を押すと、サムネイル表示に切り換わります。
 - 設定ボタン1(5)を押すと、手順2の画面に戻ります。
 - ・ 設定ボタン4(X)を押すと、再生モードの1コマ表示(□17)に戻ります。

2015/11/15 15:30

31 Þ

5

▶ [採点画像を見る] についてのご注意

[採点画像を見る] で再生している画像は、採点の変更、取り消しを含めたすべての編集ができません。

すべての採点を取り消す

- 1 設定ボタン4 (:) [すべて取 5 採点 り消す])を押す 採点する 採点画像を見る 🔅 すべて取り消す 2 設定ボタン2(※ [大変よく 🕤 すべて取り消す できました])または設定ボ
- タン3(梁[よくできました]) を押す



- 3 設定ボタン3(O[はい])を 押す
 - 選んだマークの採点が、すべて の画像から取り消されます。

() すべての採点画像を はずしますか? O はい くいいえ

🖂 お気に入り

[パラエティーメニュー](□181)が [しない]のときに表示されます。 [お気に入りを見る]で、お気に入りをつけた画像のみを再生できます。

再生画面にする → 設定ボタン1(2) → 設定ボタン4(回お気に入り)

お気に入りをつける





151 🕨

▶ お気に入りをつけた画像についてのご注意

メモリーカード/内蔵メモリーを初期化(フォーマット)(〇〇85)すると、お気に 入りをつけた画像も削除されます。

🖉 [お気に入り] について

されます。

- お気に入りをつけた画像には、採点マーク砂が付きます(□58)。お気に入りを取り消すと、採点も取り消されます。
- お気に入りをつけられるのは、採点した画像と合わせて、最大200コマです。

画像ごとにお気に入りを取り消す

 「お気に入りをつける」手順2(□62) の画面で、お気に入りを取り消した い画像を選ぶ



- 2 設定ボタン2(図)を押す
 - 選んだ画像のお気に入りが取り消されます。



お気に入りを見る



 マルチセレクターの
 で画像を再 生する

- ▲を押すと、画像が拡大されます。
- ▼を押すと、サムネイル表示に切り換わり ます。
- 設定ボタン1(5)を押すと、手順1の画 面に戻ります。



・ 設定ボタン4(X)を押すと、再生モードの1コマ表示(□17)に戻ります。

▶ [お気に入りを見る] についてのご注意

[お気に入りを見る] で再生している画像は、お気に入りの取り消しを含めたすべての編集ができません。

すべてのお気に入りを取り消す

 1 設定ボタン4 (○ [お気に入 りを消す])を押す



- 2 設定ボタン3(O[はい])を 押す
 - つけたお気に入りが、すべての 画像から取り消されます。

すべてのお気に入りを はずしますか?	D
O はい	
X いいえ	

៉ カレンダーで見る

撮影した日付をカレンダーから選んで、画像を再生します。

再生画面にする → 設定ボタン2(��) → 設定ボタン2(闘カレンダー で見る)

マルチセレクターの▲▼◀▶
 で日付を選び、設定ボタン4
 (OK)を押す

- 選んだ日付で画像が絞り込まれ、その日の最初に撮影された 画像が表示されます。
- 白い背景の日付には、撮影した 画像が記録されています。



・設定ボタン2(▶)を押すと翌月、設定ボタン3(◀)を押すと前月のカレンダーが表示されます。

2 ∢▶で画像を再生する

- ▲を押すと、画像が拡大されます。
- ▼を押すと、サムネイル表示に切り換わります。
- 設定ボタン1(ち)を押すと、手順1の画 面に戻ります。
- ・ 設定ボタン4 (★) を押すと、再生モードの1コマ表示(□17)に戻ります。



▶ [カレンダーで見る] についてのご注意

- 表示できる画像は、最新の画像から9000コマまでです。
- 日時を設定せずに撮影した画像は、「2015年1月1日」の画像として扱われます。
- 動画は1フレーム目のみを表示します。
- [カレンダーで見る] で再生している画像は編集できません。

🕒 スライドショー

画像を1コマずつ順番に自動再生します。動画は1フレーム目のみを表示します。

再生中はBGMが流れます。BGMは、 ● [効果を選ぶ](□170)で選んだ効 果により異なります。

再生画面にする → 設定ボタン2 (100) → 設定ボタン3 (10スライド ショー)

写真を選ぶ

- 1 設定ボタン3(職[写真を選 ぶ])を押す
 - すべての画像を再生する→手 順3



2 設定ボタン2、3または4で 再生したい画像を選ぶ

 ・
 ・

 「採点画像を見る] / 「お気 に入りを見る]:採点した画像ま たはお気に入りをつけた画像の みを再生します。手順3へ進み ます。



- ・
 「「カレンダーから選ぶ]:同
 じ撮影日の画像のみを再生します。カレンダーから日付を選び、設定ボタ
 ン4(OK)を押して、手順3へ進みます。
- ・ 【観察写真を選ぶ】: [観察写真をとる] (□28) で撮影した画像を連続 再生します。[観察写真をとる] で撮影した画像があるときのみ選べます (□69)。



5

- ・一時停止するには設定ボタン 4(①) を、
 途中で終了するには設定ボタン1(5)を 押します。
- 再生中にマルチセレクターの ▶ を押すと 次の画像、◀を押すと前の画像を表示しま す(ボタンを押し続けると早送り/巻き戻 しになります)。
- 再生中に▲▼を押すと、BGMの音量を調 筋できます。

終了または再開する 一時停止中は右の画面になります。 ★: 手順1の画面に戻ります。

- 次の画像を表示します。
- 前の画像を表示します。
- スライドショーを再開します。



いろいろな再生

3

4

押す

観察写真を選ぶ



- 6 設定ボタン2(●[開始])を 押す
 - スライドショーが始まります。



効果を選ぶ



🚺 [スライドショー] についてのご注意

スライドショーの連続再生時間は、最大約30分です。

いろいろな再生

☑ 画像編集

画像のコピーや回転、サイズの小さい画像を作成します。

再生画面にする → 設定ボタン4()→設定ボタン2() ● ごのののでのです。

🕅 画像コピー

メモリーカードの画像を内蔵メモリーへ、または内蔵メモリーの画像をメモ リーカードへコピーできます。

画像が記録されていないメモリーカードを入れて、再生モードに切り換えると[撮影画像がありません。]と表示されますが、設定ボタンのいずれかを押し、設定ボタン2(図[画像編集])を選ぶと、[画像コピー]を選べます。



2 設定ボタン2 (▲ [カメラ→ カード])または設定ボタン 3 (▲ [カード→カメラ]) でコピーする方向を選ぶ

- 3 設定ボタン2(間[選択画像コピー])または設定ボタン3(開 [全画像コピー])でコピーの方法を選ぶ
 - 🖫 [全画像コピー] を選んだときは、手順6へ進みます。

71

いろいろな再生

 4 マルチセレクターの●▶で 画像を選び、設定ボタン2
 (ぐ)を押す

- 画像にチェックマークが表示 されます。



- 設定ボタン3(RESET)を押すと、すべてのチェックマークを非表示にします。
- 複数の画像を選択したいときは、手順4を繰り返します。

5 設定ボタン4(OK)を押して画像選択を決定する

- 確認画面が表示されます。
- **6** 設定ボタン3 (O [はい]) を押す
 - 画像がコピーされます。

▶ [画像コピー] についてのご注意

- このカメラで記録できるファイル形式のみコピーできます。
- 他社製のカメラで撮影した画像やパソコンで加工した画像は動作を保証していません。
- [採点する] (口58) および [お気に入りをつける] (口62) の設定内容はコ ピーされません。

🕘 回転させる

撮影後に、カメラなどで表示するときの画像の向き(縦横位置)を設定します。 静止画を時計方向に90度、または反時計方向に90度回転できます。



 設定ボタン2(つ)または設 定ボタン3(C)を押す

90度回転します。



3 設定ボタン4 (OK) を押す

表示している方向で決定し、画像に縦横位置情報が記録されます。



いろいろな再生

🔓 スモールピクチャー

サイズの小さい画像を作成します。



 2 設定ボタン 2 (■) または 設定ボタン3 (■) でスモー ルピクチャーのサイズを選 び、設定ボタン4 (OK) を 押す



- 作成した画像が別画像(圧縮率 約1/16)として保存されます。
- 中止するときは、設定ボタン1(う)を押します。

▼ [スモールピクチャー] についてのご注意

画像サイズが640×480以下の画像は [スモールピクチャー] で編集できません。

動画の撮影と再生

- 内蔵メモリー使用時は、動画のサイズ(□37)は
 [小(640)]と
 「
 「小(むかし風)]が選べます。
- 撮影画面を表示する
 - 記録できる時間を確認します。



動画の記録可能時間



• 画面中央でピントが合います。





- 3 (▶▼動画撮影) ボタンを押して、撮影を終了する
- 4 再生モードの1コマ表示で動画を選び、マルチセレクターの▲を押す
 - 再生時間が表示されている画像が動画です。



動画の撮影と再生

75

動画の写る範囲

- 動画の写る範囲は、 [動画サイズ] (1137) によって異なります。
- 本体設定の [チブレ軽減] (□83)を [オート] にして動画を撮影した ときは、画角(写る範囲)が静止画に比べて狭くなります。

動画の連続撮影可能時間

1回の撮影で記録可能な時間は、メモリーカードの残量が多いときでもファイルサイズ4GBまで、または最長29分までです。

- 撮影時の画面には、1回の撮影で記録可能な時間が表示されます。
- 実際に記録可能な時間は、画像の絵柄や動き、メモリーカードの種類によって異なることがあります。
- 動画撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のメモリーカードをおす すめします(□119)。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影 が途中で終了することがあります。

▶ カメラの温度について

- 動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなることがあります。
- 動画撮影中にカメラ内部が極端に高温になると、撮影が自動終了します。
 自動終了までの残りの秒数(@10s)が画面に表示されます。
 自動終了後、電源がOFFになります。
 カメラ内部の温度が下がるまでしばらく放置してからお使いください。

動画撮影についてのご注意

▶ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときは、画像 または動画の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモ リーカードを取り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されな いことや、カメラやメモリーカードが壊れることがあります。

▶ 記録した動画についてのご注意

- 光学ズームの倍率は、動画の撮影を開始すると変更できません。
- 電子ズームを使うと画質が劣化します。
- マルチセレクターなどの操作音やオートフォーカス、明るさが変化したときの 絞り制御などの動作音が録音されることがあります。
- 動画撮影中の液晶モニターの表示に、以下のような現象が発生する場合があります。これらの現象は撮影した動画にも記録されます。
 - 蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの照明下で、画像に横帯が発生する
 - 電車や自動車など、高速で画面を横切る被写体がゆがむ
 - カメラを左右に動かした場合、画面全体がゆがむ
 - カメラを動かした場合、照明などの明るい部分に残像が発生する
- 撮影距離やズーム倍率によっては、動画の撮影時や再生時、同じパターンを繰り返す被写体(布地や建物の格子窓など)に色の付いた縞模様(干渉縞、モアレ)が現れることがあります。これは被写体の模様と撮像素子の配列が干渉すると起きる現象で故障ではありません。

▶ オートフォーカスについてのご注意

「オートフォーカスが苦手な被写体」(印39)では、ピント合わせができないことがあります。このような被写体を動画で撮影するときは、以下の方法をお試しください。

等距離にある別の被写体を画面中央に配置して● ("景動画撮影) ボタンを押し、 動画撮影を開始してから構図を変える。

動画再生中の操作

音量を調節するには、再生中にマル チセレクターの▲▼を押します。 設定ボタンで以下の操作ができます。



機能	アイコン	内容	
早送り	0	ボタン	⁄を押している間、早送りします。
巻き戻し	0	ボタンを押している間、巻き戻します。	
一時停止	Ø	一時停	『止します。一時停止中は、以下の操作ができます。
		€	コマ送りします。押し続けると、連続してコマ送 りします。
		0	コマ戻しします。押し続けると、連続してコマ戻 しします。
		0	再生を再開します。
再生終了	×	1コマ表示に戻ります。	

カメラに関する基本設定

本体設定メニュー

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定)

以下のメニュー項目の設定が変更できます。

項目	内容	
オープニング画面	電源をONにしたときに、液晶モニターにオープニ ング画面を表示するかどうかを設定します。	80
日時の設定	内蔵時計を合わせます。	80
バラエティーメニュー	カメラのすべての機能を使うかどうかを設定します。	81
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	82
日付写し込み	撮影日を画像に写し込む設定ができます。	82
手ブレ軽減	撮影するときの手ブレを軽減します。	83
AF補助光	AF補助光の点灯/非点灯を設定します。	84
カードの初期化/ メモリーの初期化 (フォーマット)	メモリーカード/内蔵メモリーを初期化します。	85
言語/Language	画面に表示する言語を設定します。	86
メニュー背景	メニュー画面の背景を設定します。	86
パソコン接続充電	パソコンと接続したときに、カメラ内の電池を充 電するかどうかを設定します。	87
設定クリアー	カメラの設定を初期設定にリセットします。	88
認証マークの表示	このカメラが取得している認証マークの一部を表 示します。	88
バージョン情報	カメラのファームウェアのバージョン情報を表示 します。	88

カメラに関する基本設定

₩本体設定

オープニング画面

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ■オープニング画面

電源をONにしたときに、液晶モニターにオープニング画面を表示するかどうかを設定します。

項目	内容
🖸 なし	オープニング画面を表示しません。
🖾 あり(初期設定)	キャラクターのオープニング画面を表示します。カメ ラの使用頻度や撮影枚数に応じて、キャラクターの内 容がランダムに変わります。

日時の設定

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4(¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ①日時の設定

内蔵時計の日時を設定します。

	項目	内容
Θ	日付の表示順	[年/月/日]、[月/日/年]、[日/月/年]から選びます。
G	日時の設定	 項目を選ぶ:マルチセレク ターの ▲ を押します。 日時を合わせる: ▲ ▼ を 押します。 設定を完了する: [分]を 選び、設定ボタン4(OK) 夏時間を設定する:設定 ボタン3(%)を押しと画 面に%が表示され、夏時間として設定されます。取り消 すには、もう一度設定ボタン3(%)を押します。

カメラに関する基本設定

バラエティーメニュー

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ☺ バラエティーメニュー

カメラのすべての機能を使うかどうかを設定します。

項目	内容		
😳 する	すべての機能を使えるようになります。		
0FF しない	以下のとおり、一部の機能が制限されます。		

以下の機能が使えなくなります。

- 撮影機能
 - ∞→[場面を変える]→[ビー玉に映す](□30)、[ネオン風にとる] (□30)、[マンガ風にとる](□30)
 - ¥→ [音を変える] → [音を鳴らす] (□]34)
 - ♀→ [サイズを変える] → [動画サイズ] → [小 (むかし風)] (□37)
- 再生機能
 - **ビ**→ [写真であそぶ] → [アルバムを作る] (□51)
 - �� → [スライドショー] → [効果を選ぶ] (□70)
- 本体設定
 - ♀→ [本体設定] → [オープニング画面] (□80)
 - Y→ [本体設定] → [言語/Language] の [にほんご] (□86)
 - ♀→ [本体設定] → [メニュー背景] (□186)

以下の機能が変更されます。

- ∞ → [写真をかざる] (□32) で選べる枠が、3種類になります。
- ♀→ [音を変える] (□34) → [シャッター音を選ぶ] および [操作音を 選ぶ] で、音の種類を選べなくなります。
- ・ ☑ → [写真であそぶ] → [写真をかざる] (□57) で選べる枠が、3種類 になります。
- ☑ → [採点] (□158) が [お気に入り] (□162) に変わります。
- ・ ¥ → [本体設定] → [メニュー背景] (□86)の背景デザインが、[5] に 固定されます。

画面の明るさ

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ※画面の明るさ

明るさを調節します。初期設定は [3] です。

マルチセレクターの◀▶で明るさを選び、設定ボタン4(OK)を押します。

日付写し込み

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ■日付写し込み

撮影時に日付を画像に写し込んで記録します。 日付の印字に対応していないプリンターでも 日付入りの画像をプリントできます。



項目	内容
驘 年・月・日	日付を写し込みます。
OFF しない(初期設定)	日付を写し込みません。

▶ [日付写し込み] についてのご注意

- 一度写し込まれた日付を画像から消したり、撮影した後で日付を写し込むこと はできません。
- 以下の場合は日付を写し込めません。
 - [続けてとる]
 - [ミニチュア風動画をとる]
 - 動画

日付を写し込んでいない画像に撮影日時を入れてプリントするには

画像をパソコンに取り込んで、ソフトウェア「ViewNX 2」(ロ96)を使うと、日 付を入れてプリントできます。

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → 働手ブレ軽減

撮影するときの手ブレ軽減を設定します。

項目	内容
(物) オート	以下の条件になると、撮影時に手ブレの影響を軽減 します。 ・フラッシュモードが ③ [フラッシュ禁止] のとき ・シャッタースピードが低速のとき ・被写体が暗いとき 動画の撮影時は、常に手ブレ補正を行います。
OFF しない(初期設定)	手ブレを軽減しません。

▶ [手ブレ軽減] についてのご注意

- フラッシュ使用時は手ブレ軽減は作動しません。
- 露光時間が一定値よりも長時間の場合、手ブレ軽減は作動しません。
- 場面を以下に設定したときは、手ブレ軽減は作動しません。
 - [夜景をとる] (□27)
 - [観察写真をとる] (□28)
 - [続けてとる] (□29)
 - [花火をとる] (□29)
 - [逆光でとる] (□29)
- ・ 手ブレ軽減を [オート] に設定していても、□オートでとるでカメラが自動判 別した場面(□22)によっては、手ブレ軽減が動作しない場合があります。
- 手ブレが大きい場合、手ブレ軽減の効果が低くなります。
- 撮影した画像が多少ざらつくことがあります。

AF補助光

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4(¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → IPAF補助光

項目	内容
AUTO オート(初期設定)	暗い場所などでシャッターボタンを押すと、オート フォーカスの補助光が自動的に点灯します。AF補助 光が届く距離は、広角側で約1.9 m、望遠側で約1.7 m です。 ・ 設定によっては点灯しない場合があります。
0FF なし	AF補助光は点灯しません。

カード/メモリーの初期化

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4(¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → 魯カードの初期化/▲メモリーの初期 化

メモリーカードまたは内蔵メモリーを初期化(フォーマット)します。 初期化すると、メモリーカード/内蔵メモリー内のデータはすべて削除され ます。削除したデータは元に戻せません。必要なデータは初期化する前にパ ソコンなどに保存してください。

メモリーカードを初期化するには

- メモリーカードをカメラに入れます。
- 本体設定メニューの [カードの初期化] を選びます。

内蔵メモリーを初期化するには

- メモリーカードを取り出します。
- 本体設定メニューの [メモリーの初期化] を選びます。

表示された画面で設定ボタン3(〇 [初期化する])を押すと初期化が始まります。

• 初期化中は、電源をOFFにしたり、電池/メモリーカードカバーを開けた りしないでください。

▼ [カードの初期化] / [メモリーの初期化] についてのご注意

削除ロック(220)の設定中は選べません。削除ロックを解除してください。

言語/Language

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ■言語/Language

画面に表示する言語を設定します。 [にほんご]を選ぶと、撮影メニュー(①21)と、再生メニュー(①45)

が、ひらがなで表示されます。

メニュー背景

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ■メニュー背景

メニュー画面やサムネイル表示にしたときの背景デザインを5種類から選べます。

- マルチセレクターの
 ●でデザインを選び、設定ボタン4(OK)を押します。
- 初期設定の背景デザインに戻すには、設定ボタン3(RESET)を押します。
パソコン接続充電

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4(¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → 含パソコン接続充電

項目	内容
AUTO オート(初期設定)	起動済みのパソコンに接続すると(□189)、パソコン からの電力供給状態に応じて、カメラ内の電池を充電 します。
OFF しない	パソコンに接続しても、カメラ内の電池を充電しません。



- パソコンに接続するとカメラの電源がONになり、充電が始まります。カメラの 電源をOFFにすると、充電は中止されます。
- 残量がない電池の場合、フル充電までの時間は約2時間30分です。また、画像 を転送しながら充電すると、充電に時間がかかります。
- 充電が完了し、パソコンとの通信が無い状態が30分続くと、カメラの電源は自動的にOFFになります。

▶ 充電ランプが緑色で速く点滅したときは

充電できません。以下の可能性があります。

- 充電可能な温度ではありません。周囲の温度が5℃~35℃の室内で充電してください。
- USB ケーブルが正しく接続されていないか、電池の異常です。正しく接続し直 すか、電池を交換してください。
- パソコンが休止状態(スリーブ状態)で電力を供給していません。パソコンを 復帰してください。
- パソコンの仕様または設定がカメラへの電力供給に対応していないため充電できません。

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ○設定クリアー

設定ボタン3(O[はい])を選ぶと、カメラの設定が初期設定にリセット されます。

• [日時の設定]、[言語/Language]など、一部の設定はリセットされません。

ダ ファイル番号の連番をリセットする

メモリーカード/内蔵メモリー内の画像をすべて削除(口18)してから[設定ク リアー]を行うと、連番は「0001」からにリセットされます。

認証マークの表示

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → □認証マークの表示

このカメラが取得している認証マークの一部を表示します。

バージョン情報

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4(¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → Ver.バージョン情報

カメラのファームウェアのバージョン情報を表示します。

テレビ、プリンター、パソコン との接続

テレビやプリンター、パソコンに接続すると、撮影した画像や動画をいろい ろな方法で楽しむことができます。



ノラクをまつすぐ差し込む

HDMIマイクロ端子(Type D)

- 外部機器と接続する前に、カメラの電池残量が充分にあることを確認し、 必ず、カメラの電源をOFFにしてください。カバーを開け、水滴が残っ ていないことを確認してください。水滴が残っている場合は、柔らかい 乾いた布で拭き取ってから接続してください。接続を外すときは、カメ ラの電源をOFFにしてからプラグを外してください。
- 別売のACアダプター EH-62Gを使うと、家庭用コンセントからこのカメ うへ電源を供給できます。EH-62G以外のACアダプターは絶対に使用し ないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- 接続方法や接続後の操作方法については、各機器の説明書もあわせてお 読みください。

90

テレビで鑑賞する



撮影した画像や動画をテレビに映して鑑賞できます。 接続方法:市販のHDMIケーブルをテレビのHDMI入力端子 に接続します。

パソコンを使わずにプリントする



パソコンで閲覧、管理する



パソコンに画像を取り込んで、簡易編集や画像データの管理 ができます。

接続方法: USBケーブルをパソコンのUSB端子に接続します。

- パソコンと接続する前に、ViewNX2をパソコンにインストールしてください(CD96)。
- パソコンから電源を供給するタイプの他の USB 機器がパ ソコンに接続されているときは、接続する前にそれらの 機器をパソコンから取り外してください。同時に接続す ると動作に不具合が発生したり、パソコンからの供給電 力が過大になり、カメラ、メモリーカードなどが壊れる おそれがあります。



D96

テレビとの接続

1 カメラの電源をOFFにし、テレビに接続する

 プラグの向きを確認して、まっすぐに差し込んでください。プラグを外す ときも、まっすぐ引き抜いてください。



- 2 テレビの入力を外部入力に切り換える
 - 詳しくはお使いのテレビの説明書をご覧ください。
- 3 カメラの (撮影/再生切り換え)ボ タンを長押しして電源をONにする
 - 画像がテレビに表示されます。
 - カメラの液晶モニターは点灯しません。



接続するテレビに対応した解像度を、1080i、720p、480pからカメラが自動的に 選んで出力します。

HDMIとは

「HDMI」とは、High-Definition Multimedia Interfaceの略で、マルチメディア インターフェースのひとつです。

プリンターとの接続

PictBridge対応プリンターをお使いの場合は、パソコンを使わずに、カメラ とプリンターを直接つないでプリントできます(ダイレクトプリント)。

カメラとプリンターを接続する

1 プリンターの電源をONにする

- 2 カメラの電源をOFFにし、USBケーブルでカメラとプリンター を接続する
 - プラグの向きを確認して、まっすぐに差し込んでください。プラグを外す ときも、まっすぐ引き抜いてください。



- 3 カメラの電源が自動的にONになる
 - カメラの液晶モニターに[PictBridge] 画面(①) が表示された後、[プ リント画像選択] 画面(②) が表示されます。



✔ PictBridge画面が表示されないときは

プリンターによっては、[**パソコン接続充電**](□187)を[**オート**]にするとプリ ントできない場合があります。電源がONになってもPictBridge画面が表示されな いときは、カメラの電源をいったんOFFにしてUSBケーブルを外し、[**パソコン接 続充電**]を[**しない**]に設定してから、再接続してください。

1コマずつプリントする



93

テレビ、プリンター、パソコンとの接続

複数の画像をプリントする



- プリントメニューを終了したいときは、設定ボタン1(り)を押します。
- 3 設定ボタン2または3でプリ ント方法を選ぶ
 - ・ 職 [プリント選択] または ALL [全画像プリント] から選べます。



プリント選択

プリントする画像(最大 99コマまで)と、プリン ト枚数(各9枚まで)を設 定します。

 マルチセレクターの ◀
 で画像を選び、設定 ボタン 2 (+) または 設定ボタン 3 (-) で ブリント枚数を設定し ます。



- プリントされる画像には、チェックマークとプリント枚数が表示 されます。選択をキャンセルするには、枚数を0にします。
- 設定が終了したら設定ボタン4(OK)を押します。プリント枚数の確認画面が表示されたら、設定ボタン2(凸[プリント実行])を押すと画像のプリントが始まります。

全画像プリント

メモリーカードまたは内蔵メモリー内のすべての画像を1枚ずつプ リントします。

プリント枚数の確認画面が表示されたら、設定ボタン2(凸[プリント実行])を押すと画像のプリントが始まります。

ViewNX 2を使う(パソコンに画像を取り 込む)

ViewNX 2をインストールする

ViewNX2は、画像や動画のパソコンへの取り込み、閲覧、編集、共有を可能とする無償ソフトウェアです。下記ウェブサイトからインストーラーをダウンロードし、画面の指示に従ってインストールしてください。 http://nikonimglib.com/nvnx/

最新情報、動作環境は、当社ウェブサイトのサポート情報でご確認ください。

パソコンに画像を取り込む

1 画像の入ったメモリーカードを用意する

メモリーカード内の画像は、次の方法でパソコンに取り込めます。

 パソコンのカードスロット、またはパソコンに接続した市販のカードリー ダーにメモリーカードを差し込む。

 メモリーカードを入れたカメラの電源をOFFにしてから、USBケーブルで カメラとパソコンを接続する。
 カメラの電源が自動的にONになります。
 内蔵メモリー内の画像を取り込むには、カメラにメモリーカードを入れず にパソコンに接続します。



起動するプログラム(ソフトウェア)を選ぶ画面がパソコンに表示されたときは、Nikon Transfer 2 を選びます。

- Windows 7 をお使いの場合 右の画面が表示されたときは、 次の手順でNikon Transfer 2 を選びます。
 - 「画像とビデオのインボート」の「プログラムの変更」 をクリックすると表示される画面で、「画像ファイ

idro

ルを取り込む-Nikon Transfer 2使用] を選んで、[**OK**] をクリックする 2 [**画像ファイルを取り込む**] をダブルクリックする

メモリーカード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2の起動に時間が かかる場合があります。Nikon Transfer 2が起動するまでお待ちください。

V USBケーブル接続についてのご注意

USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

2 Nikon Transfer 2が起動したら、[転送開始] をクリックする



- 画像の取り込みが始まり、完了するとViewNX 2が起動して取り込んだ画像が表示されます。
- ViewNX 2 の詳しい使い方は、ViewNX 2のヘルプを参照してください。

3 接続を解除する

- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムー バブルディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたはメモリー カードを取り外してください。
- カメラを接続している場合は、カメラの電源をOFF にして、USB ケーブ ルを抜きます。

付録

取り扱い上のご注意	
カメラについて	99
電池について	100
本体充電 AC アダプターについて	102
メモリーカードについて	102
お手入れ方法	103
クリーニングについて	103
保管について	103
警告メッセージ	104
故障かな?と思ったら	107
記録データのファイル名	113
別売アクセサリー	
主な仕様	115
推奨メモリーカード	119
索引	121
ニコンプラザのご案内	124
修理サービスのご案内	125

取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□□iv~x)や「<重要>耐衝撃性 能、防水/防じん、結露について」(□□xi~xvi)をお守りください。

カメラについて

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズ に触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

● 急激な温度変化を与えないでください

温度差が極端な場所(寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合)にカ メラを持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因となります。カメラを バッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記 録データが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでく ださい。過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあり ます。また、その際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生することがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFに してください

電源がONの状態で取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの 削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。

● 液晶モニターについて

- モニター画面(電子ビューファインダー含む)は、非常に精密度の高い技術で 作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜 けするものがあります。そのため、常時点灯(白、赤、青、緑)あるいは非点 灯(黒)の画素が一部存在することがありますが、故障ではありません。また、 記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。
- 屋外では液晶モニターは、日差しの影響で見えにくいことがあります。
- 液晶モニターの表面を強くこすったり、強く押したりすると、破損や故障の原因になります。万一、液晶モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでケガをするおそれがありますのでご注意ください。また、中の液晶が皮膚や目に付着したり、口に入ったりしないようご注意ください。

電池について

● 使用上のご注意

- 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- 周囲の温度が0℃~40℃の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、 すぐに使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼して ください。
- カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されており ません。

- ・ 周囲の温度が5℃~35℃の室内で充電してください。
- 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、性能劣化の原因にもなります。
- カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなっているときは、電池の温度 が下がるのを待ってから充電してください。
 このカメラを本体充電ACアダプターまたはパソコンに接続して充電する場合、 電池の温度が5℃以下、55℃以上のときは、充電をしません。
 電池の温度が45℃~55℃のときは、充電できる容量が減ることがあります。
- 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- 充電直後に電池の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場 合があります。

● 低温時には残量のじゅうぶんな電池を使い、予備の電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池 は保温し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった 電池も、常温に戻ると使える場合があります。

● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接 点の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源スイッチのON/OFFを 繰り返すと、電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。残量がなくなった 電池は、充電してからお使いください。

● 保管について

- 電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っていても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- 電池は、長期間使わないときでも必ず半年に1回は充電し、使い切った状態で保 管してください。
- ・電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が15℃~25℃くらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池をじゅうぶんに充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命 です。新しい電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



充電を繰り返して劣化し、使えなくなった電池は、廃棄しないで リサイクルにご協力ください。接点部にビニールテープなどを貼 り付けて絶縁してから、ニコンサービス機関やリサイクル協力店 へお持ちください。

_ 数字の有無と数値は電池 によって異なります。

付録

本体充電ACアダプターについて

- 本体充電ACアダプターEH-71P/EH-73Pに対応している機器以外で使わないで ください。
- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の 原因になります。
- EH-71P/EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- EH-71P/EH-73Pは、家庭用電源のAC 100-240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめのうえ、お買い求めください。

メモリーカードについて

● 使用上のご注意

- メモリーカードは、SD/SDHC/SDXCメモリーカード以外は使えません。推奨メ モリーカード→□119
- お使いになるときは、必ずメモリーカードの説明書の注意事項をお守りください。
- ラベルやシールを貼らないでください。

● 初期化について

- メモリーカードをパソコンで初期化(フォーマット)しないでください。
- 他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。
 未使用のメモリーカードは、このカメラで初期化してからお使いになるようおすすめします。
- メモリーカードを初期化すると、メモリーカード内のデータは、すべて削除されます。初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- メモリーカードを入れたあとにカメラに[このカードは初期化されていません。 初期化しますか?]の警告メッセージが表示されたときは初期化が必要です。 削除したくないデータがある場合は、設定ボタン4(X[Lいいえ])を押してく ださい。必要なデータはパソコンなどに保存してください。メモリーカードを 初期化してよければ、設定ボタン3(O[はい])を押してください。
- 初期化中、画像の記録中や削除中、パソコンとの通信中などに以下の操作をすると、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。
 - 電池/メモリーカードカバーを開けて、メモリーカードや電池を脱着する
 - カメラの電源をOFFにする
 - ACアダプターを外す

お手入れ方法

クリーニングについて

アルコール、シンナーなど揮発性の薬品は使わないでください。

レンズ

ガラス部分をクリーニングするときは、手で直接触らないようご注意く ださい。ゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。ブロアーで落 ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで ガラス部分の中央から外側に円を描くようにゆっくりと拭き取ってく ださい。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因 になることがあります。汚れが取れないときは、レンズクリーナー液 (市販) で湿らせた柔らかい布で軽く拭いてください。

液晶モニター

ゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。指紋や油脂などの汚れ は、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強 く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になること があります。

カメラボディー

- ゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。乾いた柔らかい布な どで軽く拭いてください。
- マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。
- 「防水/防じん性能について」(□xii)、「水中で使用後のクリーニング」
 (□xiv) もお読みください。

ご注意:カメラ内部にゴミ、ホコリや砂などが入りこむと故障の原因に なります。この場合、当社の保証の対象外になります。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは、電池を取り出してください。ま た、カビや故障を防ぎ、カメラを長期にわたってお使いいただけるように、 「月に一度」を目安に電池を入れ、カメラを操作するようおすすめします。 カメラを以下の場所に保管しないようにご注意ください。

- 換気の悪い場所や湿度が60%を超える場所
- ・ 温度が50℃以上、または-10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺
 電池の保管は、「取り扱い上のご注意」の「電池について」の「保管について」(□101)をお守りください。

警告メッセージ

以下のメッセージが表示されたときは、次の内容を確認してください。

表示	考えられる原因や対処法	
電池が高温です。 電源をOFFにします。 カメラが高温です。 電源をOFFにします。	電源が自動的にOFFになります。温度が下 がるまでしばらく放置してからご使用くだ さい。	_
カードがロック されています。	メモリーカードの書き込み禁止スイッチが 「Lock」されています。「Lock」を解除して ください。	_
このカードは 使えません。	メモリーカードへのアクセス異常です。 • 動作確認済みのメモリーカードを使っ	
カードに異常があります。 	 くくたさい。 メモリーカードの端子部分が汚れていないか確認してください。 メモリーカードが正しく挿入されているか確認してください。 	7、119
このカードは初期化 されていません。 初期化しますか?	メモリーカードが、このカメラ用に初期化 されていません。 初期化するとメモリーカード内のデータは すべて削除されるため、メモリーカード内 に必要なデータが残っているときは、設定 ボタン4 (X [いいえ])を押し、初期化す る前にパソコンなどに保存してください。 設定ボタン3 (O [はい])を押すと、メモ リーカードを初期化できます。	102
メモリー残量が ありません。	不要な画像を削除するか、メモリーカードを 交換してください。	7、18
	画像記録中にエラーが発生しました。 メモリーカードを交換するか、メモリーカー ド/内蔵メモリーを初期化してください。	85
画像を保存できません。	これ以上記録できないファイル番号に達し ました。 メモリーカードを交換するか、メモリーカー ド/内蔵メモリーを初期化してください。	85
	画像コピー先の容量不足です。 コピー先の不要な画像を削除してください。	18
これ以上、採点画像を 登録できません。 これ以上、お気に入り登録 できません。	すでに 200 コマの画像が採点またはお気に 入りに登録されています。 採点またはお気に入りを取り消してください。	59、61、 63、65

表示	考えられる原因や対処法	
この画像は編集できません。	編集可能な条件を確認してください。	49、 111
動画記録できません。	メモリーカードに動画を記録するのに時間 がかかっています。 画像記録処理の速いメモリーカードに交換 してください。	76、 119
撮影画像がありません。	撮影済みの画像がありません。 ・ 内蔵メモリーの画像を再生するには、メ モリーカードを取り出してください。 ・ 内蔵メモリー内の画像をメモリーカード にコピーするときは、画像編集メニュー の[画像コピー]を選んでください。	8 71
このファイルは 表示できません。	このカメラ以外で作成または編集したファ イルです。 このカメラでは再生できません。 ファイルを作成または編集したパソコンな どで再生してください。	_
表示できる 画像がありません。	スライドショーなどで表示できる画像があ りません。	67
レンズの動作不良です。 電源OFF後、再度実行 してください。	エラー表示が続くときは、ニコンサービス 機関までご連絡ください。	107
通信エラー	プリンターとの通信中にエラーが発生しま した。 カメラの電源をOFFにして、USBケーブル の接続をやり直してください。	92
システムエラー	カメラの内部回路にエラーが発生しました。 電源をOFFにして電池を入れ直し、もうー 度電源をONにしてください。エラー表示 が続くときは、ニコンサービス機関までご 連絡ください。	107
プリンターエラー: プリンターを確認 してください。	エラーの原因を取り除いた後、設定ボタン 3(〇 [継続])を押し、プリントを再開し てください。*	-
プリンターエラー: 用紙を確認してください。	指定したサイズの用紙をセットした後、設 定ボタン3(〇 [継続])を押し、プリント を再開してください。**	_
プリンターエラー: 紙詰まりです。	詰まった用紙を取り除いた後、設定ボタン 3(〇 [継続])を押し、プリントを再開し てください。*	_
プリンターエラー: 用紙がありません。	指定したサイズの用紙をセットした後、設 定ボタン3 (〇 [継続])を押し、プリント を再開してください。*	_

表示	考えられる原因や対処法	
プリンターエラー: インクを確認してください。	インクに異常があります。 インクを確認した後、設定ボタン3(〇[継続])を押し、プリントを再開してください。*	_
プリンターエラー: インクがありません。	インクを交換した後、設定ボタン3(〇[継続])を押し、プリントを再開してください。**	_
プリンターエラー: ファイルが異常です。	プリントする画像ファイルに異常がありま す。 設定ボタン4 (X [キャンセル])を押して、 プリントを中止してください。	_

※ プリンターの説明書もあわせてご覧ください。

故障かな?と思ったら

カメラの動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

電源、表示、設定関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш Ш
電源 ON の状態で、カ メラの操作ができな い	 ・ 画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。 ・ 操作できない状態が続くときは、電源をOFFにする操作をしてください。 ・ 配線中をあったデータは保存されません。 ・ 記録中であったデータは保存されません。 	-
電源をONにできない	電池残量がありません。	7、9、 100
カメラの電源が突然 切れる	 オートパワーオフ機能が働きました。 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。 カメラの内部が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。 	15 100 —
液晶モニターに何も 映らない	 電源が入っていません。 オートパワーオフ機能が働きました。 フラッシュランブの点滅中は、フラッシュの充電中です。充電完了までお待ちください。 カメラがテレビまたはパソコンと接続されています。 	11 15 -
カメラの温度が高く なる	動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温 度が高い場所で使ったりすると、カメラの 温度が高くなることがありますが、故障で はありません。	_

107

こんなときは	考えられる原因や対処法	m
カメラ内の電池を充 電できない	 ブラグの接続状態を確認してください。 パソコンで充電するときは、以下の原因が考えられます。 本体設定メニュー[パソコン接続充電]が[しない]になっています。 カメラの電源を OFF にすると、電池の充電は中止されます。 カメラの電源を OFF にすると、電池の充電は中止されます。 カメラの表示言語と日時を設定していないときや、時計用電池が切れて日時がリセットされたときは充電できません。本体充電 AC アダプターで充電してください。 パソコンが休止状態(スリーブ状態)になると、充電が中止されることがあります。 パソコンの仕様、設定または状態によっては、充電できないことがあります。 	9 87 11、13
液晶モニターがよく 見えない	 液晶モニターの明るさを調節してください。 液晶モニターが汚れています。 	82 103
画面で ② が点滅する 撮影日時が正しく表 示されない	 内蔵時計の日時を設定しないと、撮影画面で () が点滅し、静止画の撮影日時が「0000/000000:00:00」、動画の撮影日時が「2015/01/01 00:00」と記録されます。静止画の撮影日時は再生時の画面に表示されません。本体設定メニュー (日時の設定)で日時を正しく設定してください。 内蔵時計は腕時計などの一般的な時計ほど満度は高くありません。定期的に日時の設定を行うことをおすすめします。 	3、80
[日付写し込み] が選 べない	本体設定メニュー [日時の設定] が設定されていません。	80
[日付写し込み]を有 効にしたのに、日付が 写し込まれない	 日付を写し込めない撮影モードになって います。 動画には写し込みできません。 	82
電源を入れると日時 の設定画面が表示される 設定内容が初期状態 に戻ってしまった	時計用電池が切れたため、設定がリセットされました。	11、13
[カードの初期化] / [メモリーの初期化] が選べない	削除ロックの設定中は選べません。 削除ロックを解除してください。	20

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш Ш
表示されないメニュー 項目がある	[バラエティーメニュー]の設定によって は、表示されない項目があります。 設定を変更してください。	81
カメラから音がする	設定によっては、オートフォーカスの動作 音が聞こえることがあります。	-

撮影関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	СП (
撮影モードにできな い	HDMI ケーブルまたは USB ケーブルを外し てください。	89
撮影できない	 再生モードになっているときは、 (撮影/再生切り換え)ボタン、シャッターボタン、または●(*果)ボタンを押してください。 メニューが表示されているときは、シャッターボタン、または●(*果)ボタンを押してください。 フラッシュランプの点滅中は、フラッシュの充電中です。 電池残量がありません。 	1、17 1 23 7、9、 100
ピントが合わない	 被写体との距離が近すぎます。[場面を変える]の[アップでとる]での撮影をお試しください。 オートフォーカスが苦手な被写体を撮影しています。 本体設定メニュー [AF 補助光]を[オート]にしてください。 電源を入れ直してください。 	27 39 84 -
画像がぶれる	 フラッシュを使ってください。 手ブレ軽減機能を使ってください。 三脚などでカメラを安定させてください (セルフタイマーを併用すると、より効果 的です)。 	23 83 24
フラッシュ撮影時に、 画像に白い点が写り 込む	フラッシュの光が空気中のほこりなどに反 射して写り込んでいます。フラッシュモー ドを ① [フラッシュ禁止] にしてください。	23
 フラッシュが発光し ない	 フラッシュモードが ③ [フラッシュ禁止] になっています。 [場面を変える] でフラッシュが発光しな い機能が選ばれています。 	23 27

こんなときは	考えられる原因や対処法	- m
電子ズームが使えな い	他の機能の設定によっては電子ズームを使 えません。	42
シャッター音が鳴ら ない	 撮影メニュー [音を変える]の[音を鳴 らす]で[鳴らさない]を設定している か、[シャッター音を選ぶ]で[爻]が設 定されています。 [場面を変える]の[続けてとる]では、 シャッター音は鳴りません。 スピーカーをふさがないでください。 	34 29 1
AF 補助光が点灯しな い	本体設定メニュー [AF補助光] が [なし] に なっています。[オート] にしていても、設 定によっては、点灯しない場合があります。	84
画像が鮮明でない	レンズが汚れています。	103
画像の色合いが不自 然になる	適切な色合いが選ばれていません。	27、33
画像がざらつく	被写体が暗いため、シャッタースピードが 遅くなっているか、 ISO 感度が高くなってい ます。フラッシュを使ってください。	23
画像が暗すぎる	 フラッシュモードが ③[フラッシュ禁止] になっています。 フラッシュが指などでさえぎられています。 被写体にフラッシュの光が届いていません。 露出を補正してください。 	23 14 116 33
画像が明るすぎる	露出を補正してください。	33
美肌の効果が得られ ない	 撮影条件によっては、美肌効果が適切に 得られないことがあります。 4人以上の顔を撮影した画像は、再生メニュー [メイクアップする]の[美肌にする]をお試 しください。 	39 50
画像の記録に時間が かかる	以下の場合、画像の記録に時間がかかることがあります。 ・ 暗い場所などで自動的にノイズ低減機能 が作動したとき ・ [場面を変える] の [夜景をとる]、[続け てとる]、[逆光でとる]、[ネオン風にと る]、[マンガ風にとる] で撮影したとき ・ 美肌機能で撮影したとき	- 27、29、 30
画面や撮影画像にリ ング状の帯や虹色の 編模様が見える	逆光撮影や、太陽などの非常に強い光源が 画面内にある撮影では、リング状の帯や虹 色の縞模様(ゴースト)等が写し込まれる ことがあります。光源の位置を変えるか、光 源を画面内に入れずに撮影をお試しくださ い。	_

再生関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш
再生できない	 このカメラ以外で記録した画像は、再生できないことがあります。 このカメラ以外で記録した動画は、再生できません。 パソコンで加工したデータは、再生できないことがあります。 	_
画像の拡大表示がで きない	 動画および画像サイズが160×120以下の 画像は拡大表示できません。 画像サイズの小さい画像は、画面の倍率 表示と画像の拡大率が一致しないことが あります。 このカメラ以外で撮影した画像は、拡大で きないことがあります。 	-
メッセージを録音で きない	 動画にはメッセージを付けられません。 録音し直すときは、メッセージをいった ん削除してください。 このカメラ以外で撮影した画像には、 メッセージを付けられません。 	- 48 -
画像を編集できない	 ・ 画像によっては編集できません。編集で 作成した画像は、再編集できないことが あります。 ・ メモリーカード / 内蔵メモリーに空き容 量がありません。 ・ このカメラ以外で撮影した画像は編集で きません。 ・ 動画は編集できません。 	49、60、 64、66、 74
画像を回転できない	このカメラ以外で撮影した画像は回転できません。	_
画像を削除できない	 削除ロックの設定中は、画像を削除できません。削除ロックを解除してください。 採点した画像およびお気に入りをつけた画像には、プロテクト(保護)が設定されます。採点またはお気に入りを取り消してください。 	20 59、61、 63、65
画像がテレビに映ら ない	 パソコンまたはプリンターがカメラに接続されています。 メモリーカードに画像が記録されていません。 内蔵メモリーの画像を再生するには、メモリーカードを取り出してください。 	_ _ 8

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш Ш
カメラをパソコンに 接続しても、Nikon Transfer 2が自動起動 しない	 カメラの電源が OFF になっています。 電池残量がありません。 USBケーブルが正しく接続されていません。 パソコンにカメラが正しく認識されていません。 Nikon Transfer 2が自動起動しない設定になっています。Nikon Transfer 2 については、ViewNX 2 のヘルプをご覧ください。 	 87、89 89、96
カメラをブリンター に接続しても、 PictBridge起動画面 が表示されない	PictBridge 対応プリンターの種類によって は、本体設定メニュー [パソコン接続充電] を [オート] に設定していると、PictBridge 起動画面が表示されず、プリントできない 場合があります。 [パソコン接続充電] を [しない] にしてプ リンターに接続し直してください。	87
プリントする画像が 表示されない	 メモリーカードに画像が記録されていません。 内蔵メモリーの画像をプリントするには、メモリーカードを取り出してください。 	- 8
カメラ側で用紙設定 ができない	PictBridge 対応プリンターでも、以下の場 合はカメラで「用紙設定」ができません。プ リンター側で用紙サイズを設定してくださ い。 • カメラ側で設定した用紙サイズにプリン ターが対応していません。 • 自動的に用紙サイズを認識するプリン ターを使っています。	-

記録データのファイル名

このカメラで撮影した静止画、動画、およびメッセージには、以下のように ファイル名が付けられます。

ファイル名: <u>DSCN 0001.JPG</u>

(1) (2) (3)

①識別子	 カメラの画面には表示されません。 DSCN:編集していない静止画、動画 DSCA:メッセージ(伝言) DSCB:メッセージ(広言) SSCN:スモールピクチャー画像 RSCN:トリミング画像 FSCN:トリミングとスモールピクチャー以外の画像編 集で作成した画像、アルバム
②ファイル番号	0001から9999までの連番で付けられます。 • [観察写真をとる] の場合、撮影のたびに新しいフォル ダーが作成され、ファイル番号 0001 から始まる一連 の画像が保存されます。
③拡張子	 ファイルの種類を示します。 JPG:静止画 MOV:動画 WAV:メッセージ(ファイル番号は、メッセージを録音した画像と同じ)

別売アクセサリー



※ 日本国内専用電源コード(AC 100 V対応)付属。日本国外でお使いになるに は、別売の電源コードが必要です。別売の電源コードについては、ニコンサー ビス機関にお問い合わせください。 また、オンラインショップ(ニコンダイレクト) http://shop.nikon-image.com/ でもお買い求めいただけます。

アクセサリーは、防水仕様ではありません。

国または地域によって、販売していない場合があります。 アクセサリーの最新情報は、当社ウェブサイトやカタログなどでご確認ください。

主な仕様

ニコン デジタルカメラCOOLPIX S33

푗	!式	コンパクトデジタルカメラ	
有効画素数		1317万画素(画像処理で減少することがあります)	
撮像素子		1/3.1型 原色CMOS、総画素数1417万画素	
レンズ		光学3倍ズーム、NIKKORレンズ	
	焦点距離	4.1-12.3 mm (35mm 判換算 30-90 mm 相当の撮 影画角)	
	開放F値	f/3.3-5.9	
	レンズ構成	5群6枚	
電	子ズーム倍率	最大4倍(35mm判換算で約 360 mm相当の撮影 画角)	
手	ブレ補正機能	電子式(動画)	
ノ	レ軽減機能	手ブレ軽減(静止画)	
オ	ートフォーカス	コントラスト検出方式	
	撮影距離範囲	 ・ 先端保護ガラス面中央から約5cm~∞(広角側)、約50cm~∞(望遠側) [アッブでとる]、[食べ物をとる]、[水中でとる]、[鏡に映す]、[ビー玉に映す]、[ネオン風にとる]、[マンガ風にとる]、[ふんわりとる]、[ミニチュア風にとる]、[ミニチュア風動画をとる]、[好きな色を残す]の時は先端保護ガラス面中央から約5cm(広角側)~∞ 	
	AFエリア	中央、顔認識、ターゲットファインド AF	
画	像モニター	2.7型TFT液晶モニター、反射防止コート付き、 約 23万ドット、輝度調節機能付き(5段階)	
	視野率(撮影時)	上下左右とも約96%(対実画面)	
	視野率(再生時)	上下左右とも約100%(対実画面)	
Ē	録方式		
	記録媒体	内蔵メモリー (約 25 MB)、SD/SDHC/SDXCメモ リーカード	
	対応規格	DCF、Exif 2.3準拠	
	ファイル形式	静止画:JPEG メッセージ:WAV 動画:MOV(映像:H.264/MPEG-4 AVC、音声: PCMステレオ)	

記録画素数 (静止画サイズ)	 13M [4160×3120] 4M [2272×1704] 2M [1600×1200]
ISO感度 (標準出力感度)	ISO 125~1600
露出	
測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光(電子ズームが2倍未満のとき)、スポット測光(電子ズームが2倍以上のとき)
露出制御	プログラムオート、露出補正(±2段の範囲で1段 刻み)可能
シャッター方式	メカニカルシャッターとCMOS電子シャッターの 併用
シャッタースピード	 ● 1/2000 ~ 1 秒 ● 4 秒([場面を変える]の[花火をとる])
絞り	■電磁駆動によるNDフィルター(-2AV)選択方式
制御段数	2(f/3.3、f/6.6 [広角側])
セルフタイマー	10秒、笑顔シャッター
フラッシュ	
調光範囲	約 0.3~3.1 m(広角側)
(ISU感受設定オート時)	約 0.0~ 1.7 m (望遠側) エーク -
	モニター先儿による「L白動詞儿
ットコー ノンテノエース	
USB端子	Micro-USB端子(1)属のUC-E21以外のUSBクーク ルは使わないでください)、Hi-Speed USB ・ダイレクトプリント (PictBridge) 対応
HDMI出力端子	HDMIマイクロ端子(Type D)
表示言語	日本語、にほんご、英語
電源	 Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19 (リチウムイオン充電池:付属)×1 個 AC アダプター EH-62G(別売)
充電時間	約1時間40分(本体充電ACアダプター EH-71P/ EH-73P使用時、残量のない状態からの充電時間)
電池寿命※1	
静止画撮影時	約220コマ(EN-EL19使用時)
動画撮影時 (実撮影電池寿命) ^{※2}	約1時間25分(EN-EL19使用時)
三脚ネジ穴	1/4 (ISO 1222)

寸法 (幅×高さ×奥行き)	約 109.5×67.0×37.6 mm(突起部除く)
質量	約 180g(電池、メモリーカード含む)
動作環境	
使用温度	-10℃~+40℃ (陸上) 0℃~40℃ (水中)
使用湿度	85%以下(結露しないこと)
防水性能	JIS/IEC保護等級 8 (IPX8) 相当(当社試験条件に よる) 水深10 m、60分までの撮影が可能
防じん性能	JIS/IEC保護等級 6 (IP6X) 相当(当社試験条件に よる)
耐衝撃性能	MIL-STD 810F Method 516.5-Shock に準拠した 当社試験条件 ^(※3) をクリアー

- ・ 仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA(カメラ映像機器工業会)規格による温度条件23℃(±3℃)で、フル充電電池使用時のものです。
- ※1 電池寿命は、撮影間隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況に よって異なります。
- ※2 動画の連続撮影可能時間(1回の撮影で記録可能な時間)は、メモリーカードの残量が多いときでもファイルサイズ4GBまで、または最長29分までです。カメラが熱くなった場合、連続撮影可能時間内でも動画撮影が終了することがあります。
- ※3 高さ1.5 mから厚さ5 cmの合板に落下させます(落下衝撃部分の塗装剥離、 変形など外観変化、防水性能は不問とします)。 すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。

付録

117

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19

形式	リチウムイオン充電池
定格容量	DC 3.7 V、700 mAh
使用温度	0°C∼40°C
寸法(幅×高さ×奥行き)	約 31.5×39.5×6 mm
質量	約 14.5 g

本体充電ACアダプター EH-71P

電源	AC 100 \sim 240 V、50/60 Hz、MAX 0.2 A
定格入力容量	10.5~15.5 VA
定格出力	DC 5.0 V、1.0 A
使用温度	0°C∼40°C
寸法(幅×高さ×奥行き)	約 55×22×54 mm
質量	約 48 g

本体充電ACアダプター EH-73P

電源	AC 100 \sim 240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A
定格入力容量	12~18 VA
定格出力	DC 5.0 V、1.0 A
使用温度	0℃~40℃
寸法(幅×高さ×奥行き)	約 55×22×54 mm
質量	約 51 g

- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承くだ さい。

推奨メモリーカード

下記のメモリーカードの動作を確認しています。

 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のメモリーカードをお すすめします。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中 で終了することがあります。

	SDメモリー カード	SDHCメモリーカード	SDXCメモリー カード	
SanDisk	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB	
TOSHIBA	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB	
Panasonic	2 GB	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB	
Lexar	-	8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB	

 上記メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カード メーカーにお問い合わせください。その他のメーカー製のメモリーカードは、 動作の保証をいたしかねます。

カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。

商標説明

- Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における 登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated (アド ビシステムズ社)の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- SDXC、SDHC、SDロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- PictBridgeロゴは商標です。
- HDMI、HDMI□ゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、 HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。



• その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

- (i) AVC規格に従い動画をエンコードすること(以下、エンコードしたもの をAVCビデオといいます)
- (ii) 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされた AVC ビデオ、 またはAVC ビデオを供給することについてライセンスを受けている供 給者から入手したAVC ビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンス も許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。 http://www.mpegla.comをご参照ください。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2012 The FreeType Project (http://www.freetype.org) のものです。すべての権利はその所有者に帰 属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2015 The HarfBuzz Project (http://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz)のものです。す べての権利はその所有者に帰属します。

索引

<u>マーク・英数</u>

₫ オートでとる	.22
▶ 再生モード	.17
♥本体設定メニュー	.79
● (▶ 動画撮影) ボタン1、	75
▶ 撮影 / 再生切り換えボタン	
2、	17
1 コマ表示	.17
AC アダプター89、1	14
AF エリア	.14
AF 表示	3
AF 補助光1、	84
HDMI ケーブル 90、	91
HDMI マイクロ端子2、	89
Micro-USB 端子	
	96
Nikon Transfer 2	.97
PictBridge	92
SD メモリーカード7、102、1	19
USB ケーブル	96
ViewNX 2	.96

ア

明るさ		33
鮮やかさ		33
あそぶ		45
圧縮率		36
アップでとる 🎖	. 26、	27
アルバムを作る		51
いつでもフラッシュ		23
色を変える(再生モード)		55
色を変える(撮影モード)		33
笑顔シャッター		25
液晶モニター2、	3、	103
オートパワーオフ		15
オートフォーカス		39
オープニング画面		80
お気に入り		62
音を変える		34

音声入力 / 映像入力端子90、	91
音量48、	78

<u>ታ</u>

カードの初期化	8、	85
回転させる		. 73
顔認識撮影		. 38
鏡に映す ②	26、	30
拡大表示	17、	43
画像コピー		.71
画像の削除を禁止する		. 20
画像編集		.71
カメラにおまかせ		. 23
画面の明るさ		. 82
カレンダーで見る		. 66
観察写真をとる 🕇	26、	28
逆光でとる 🖀	26、	29
キラキラさせる		. 54
記録可能コマ数	13、	36
記録可能時間	75、	76
消す	18、	45
言語 /Language		. 86
広角ズーム		. 16
光学ズーム		. 16

サ

サイズを変える		. 36
再生	.17、	78
再生メニュー		. 45
再生モード		. 17
採点		. 58
彩度		. 33
魚の眼で見る		. 53
削除		. 18
削除ロック		. 20
撮影		. 14
撮影メニュー		. 21
サマータイム	.12、	80
サムネイル表示	.17、	44
三脚ネジ穴	.2、	116

絞り値	15
写真であそぶ	49
写真をかざる(再生モード)	57
写真をかざる(撮影モード)	32
シャッター音	34
シャッタースピード	15
シャッターボタン1、	14
充電器10、	114
充電ランプ2	. 9
初期化8、	85
ズーム	16
水中顔フレーミング 🗟 26、	28
水中でとる 🏜 26、	27
好きな色を残す(再生モード)	56
好きな色を残す(撮影モード)…	33
ストラップ	i
ストラップ取り付け部	1
スピーカー	1
スモールピクチャー	74
スライドショー	67
静止画サイズ	36
設定クリアー	88
設定ボタン	5
セルフタイマー	24
セルフタイマーランプ1、	24
操作音	34
–	
<u> </u>	
ダイレクトプリント	92
食べ物をとる ᡟ 26、	27
続けてとる 🕒 26、	29
手ブレ軽減	83
テレビ 90 、	91
電源スイッチ/電源ランプ1、	
	11
伝言をする(メッセージ録音)…	11 46
伝言をする(メッセージ録音)… 電子ズーム	11 46 16
伝言をする (メッセージ録音)… 電子ズーム	11 46 16 13
伝言をする(メッセージ録音)… 電子ズーム	11 46 16 13 7
伝言をする(メッセージ録音)… 電子ズーム 電池7、9、 電池/メモリーカードカバー…2 電池残量	11 46 16 13 7 13
伝言をする(メッセージ録音)… 電子ズーム	11 46 16 13 13 2
伝言をする(メッセージ録音)… 電子ズーム	11 46 16 13 13 2 53

動画再生		75
動画撮影		75
トリミン	グ	43

ナ

内蔵メモリー	8
内蔵メモリーの初期化	. 85
夏時間12、	80
日時の設定11、	80
認証マークの表示	. 88
ネオン風にとる 図 26.	30

Л

<u></u>			
バージョン情報			. 88
パソコン		.90、	96
パソコン接続充電			. 87
バッテリーチャージャ-	– [.]	10、	114
花火をとる。		.26.	29
場面を変える			. 26
バラエティーメニュー			81
半押し			15
ビー玉に映すの		26	30
日付写し込み		.200	82
日付の表示順		11	80
当199200QUUUUUUU			39
ス/// ピント			38
こ ノー			113
フォーカフロック撮影			40
フォーマット		Q	. 40
ブニッ		0、	20 Vii
フラッシュ フラッシュ		1	
フラッシュエー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1、	20
フラッシュ テード			. 23
フラッシュ ニート			. 23
- フノッシュノノノ - プロンク		2、	23
プリンター		.90、	92
ノリノト	90、	93、	94
いんわりさせる	•••••		. 54
いんわりとる 〇	•••••	.26、	31
別元アクセサリー		 +	114
返事を9る(メッセーン	ノ録言	ヨ ノ	.4/
望遠人一ム			. 16
本体設定			. 80
本体設定メニュー			79
マ

<u>.</u>		
 マイク(ステレオ)		1
マルチセレクター		2
マンガ風にとる 📴	26、	30
ミニチュア風動画をとる 🕏		
	26、	31
ミニチュア風にする		55
ミニチュア風にとる 🕅	26、	31
見る		45
メイクアップする		50
メッセージ再生		48
メッセージ削除		48
メッセージを交換する		46
メニュー背景	12、	86
メモリーカード7、10)2、	119
メモリーカードスロット	2	. 7
メモリーカードの初期化	8、	85
メモリーの初期化		85

<u> </u>	
夜景をとる 🔜	26、27
用紙設定	93、94
<u>ラ</u>	
ロイウ ノイン 方面油	7 0

リチウムイオン充電池		7、	9
レンズ	1、	1	15
露出補正			33

付録

ニコンプラザのご案内

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニ コン映像製品の総合情報拠点です。お客さまのデジタルイメージングの世界 を拡げ、写真文化の普及、向上に資するよう目指しています。 ※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

ニコンプラザ銀座

〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 ストラータギンザ1・2階 営業時間:10:30~18:30(年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンプラザ新宿

〒163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー28階 営業時間:10:30~18:30(年末年始、2月11日:12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンプラザ名古屋

〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 2 階 営業時間:10:30~18:30(日曜日、祝日、年末年始を除く毎日)

ニコンプラザ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー13階 営業時間:10:30~18:30(年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンプラザショールーム (銀座・新宿・名古屋・大阪) ナビダイヤル 0570-02-8080

ニコンブラザサービスセンター (銀座・新宿・名古屋・大阪) ナビダイヤル 0570-02-8060

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター(03)6702-0577におかけください。

付録

- 補修用性能部品と修理可能期間について-

補修用性能部品(機能維持に必要な部品)の保有期間内(製造打ち切り 後5年を目安)を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保 有期間の経過後も修理できる場合もありますので、ニコンサービス機関、 ご購入店または最寄りの販売店にお問い合わせください。また、水没、火 災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、保有期間内 であっても修理できません。この故障や破損の程度の判定は、ニコンサー ビス機関にお任せください。

修理サービスのご案内

■修理のご依頼

ニコンサービス機関(修理センター、ニコンプラザサービスセンター)、ご 購入店、または最寄りの販売店にご依頼ください。

- 修理センターについては以下で、ニコンプラザサービスセンターについては、前ページでご案内しています。
- 修理に出されるときは、メモリーカードがカメラ内に挿入されていないかご確認ください(内蔵メモリーがあるカメラでは、メモリー内のデータが消去される場合があります)。
- 補修用性能部品と修理可能期間については、前ページをご覧ください。

■修理センター

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦2-2-26

営業時間:9:30~18:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業 日など弊社定休日を除く毎日)

- 修理センターでは、「ニコンピックアップサービス」などの宅配便のみを お受けします。
- ご来所の方の受付はございません。ご了承ください。

修理センターナビダイヤル 0570-02-8200

 ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、カスタマーサポートセン ター (03) 6702-0577 におかけください。

■ニコン ピックアップサービス

梱包資材のお届け・修理センターへのお引き取り、修理後のお届け・集金ま でをニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)が一括して代行するサービスです。 全国一律の料金にて承ります(大きさや重さには制限があり、取り扱いでき ない製品もあります)。

<インターネットでのお申込み>

http://www.nikon-image.com/support/repair/

「ニコン ピックアップサービス」のお申し込み、見積もり金額やインター ネットで申し込んだ修理の進捗状況や納期などの確認ができます。

<フリーダイヤルでのお申込み>

ニコンビックアップサービス専用フリーダイヤル(ヤマト運輸にて承ります) 0120-02-8155

営業時間:9:00~18:00 (年末年始 12/29~1/4 を除く毎日)

付録

■製品の使い方に関するお問い合わせ」

■ニコン カスタマーサポートセンター

営業時間:9:30~18:00(年末年始、夏期休業日等を除く毎日)

- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ・ ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577 におかけください。
- ファクシミリは、(03) 5977-7499 にお送りください。

■お問い合わせ時のお願い

- おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ソフトウェアのトラブルは、おわかりになる範囲で「ソフトウェア名およびバージョン」、「パソコンの機種名」、「OS 名およびバージョン」、「CPU 名およびメモリー容量」、「セキュリティーソフトウェア名」、「問題発生時の操作手順と症状」、エラーメッセージが表示されていたらメッセージ内容などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ファクシミリや郵送でのお問い合わせは、「ご住所」、「お名前(フリガナ)」、「電話番号」、「FAX番号」を(会社の場合は会社名と部署名も)明確にお書きください。

ニコンイメージング (ウェブサイト) /サポートページ http://www.nikon-image.com/support/

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。 製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

※修理に関するお問い合わせは、前ページの「修理サービスのご案内」もご参照ください。

株式会社ニコン 株式会社ニコンイメージングジャパン

© 2015 Nikon Corporation

CT6B03(10) 6MN56510-03